

樺市地域交流センター建設工事の内機械設備工事

機械設備図

図面番号	/	図面名	/	備考
M-01	/	機械設備工事特記仕様書(1)	/	-
M-02	/	機械設備工事特記仕様書(2)	/	-
M-03	/	工事区分表	/	-
M-04	/	付近見取図・配置図	/	-
M-05	/	空調設備 機器表	/	-
M-06	/	空調設備 凡例・系統図	/	-
M-07	/	空調設備 1階平面図	/	-
M-08	/	換気設備 機器表	/	-
M-09	/	換気設備 凡例・系統図	/	-
M-10	/	換気設備 1階平面図	/	-
M-11	/	換気設備 厨房ダクト詳細図	/	-
M-12	/	衛生設備 機器表	/	-
M-13	/	衛生設備 器具表	/	-
M-14	/	衛生設備 凡例・系統図	/	-
M-15	/	衛生設備 外構図	/	-
M-16	/	衛生設備 1階平面図	/	-

図面番号	/	図面名	/	備考
M-17	/	衛生設備 詳細図(1)	/	-
M-18	/	衛生設備 詳細図(2)	/	-
M-19	/	衛生設備 受水槽詳細図（参考図）	/	-
M-20	/	衛生設備 汚水中継槽詳細図（参考図）	/	-
M-21	/	衛生設備 プロパンボンベ庫詳細図（参考図）	/	-
M-22	/	厨房設備 器具明細表・配置図（参考図）	/	-

2017.07

株式会社 俊設計

機械設備工事特記仕様書

Ⅰ.工 事 名 称		橋市地域交流センター建設工事の内機械設備工事																																																																																																									
Ⅱ.工 事 概 要																																																																																																											
1. 工 事 場 所		福岡県行橋市長尾496-1,497-5,506-1,509-1,518の一部																																																																																																									
2. 建 物 概 要																																																																																																											
<table><tr><td>建 物 名 称</td><td>構 造</td><td>階 数</td><td>延面積(㎡)</td><td>防火対象物の種別</td><td>戸数・浄化槽入受人数有効床等</td></tr><tr><td>橋市地域交流センター</td><td>S</td><td>1</td><td>476.52</td><td>(1)項口</td><td>-</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		建 物 名 称	構 造	階 数	延面積(㎡)	防火対象物の種別	戸数・浄化槽入受人数有効床等	橋市地域交流センター	S	1	476.52	(1)項口	-																																																																																														
建 物 名 称	構 造	階 数	延面積(㎡)	防火対象物の種別	戸数・浄化槽入受人数有効床等																																																																																																						
橋市地域交流センター	S	1	476.52	(1)項口	-																																																																																																						
3. 工 事 種 目 (◎印を付けたものを適用する)																																																																																																											
<table><tr><th rowspan="2">工事種目</th><th colspan="5">工 事 種 別</th></tr><tr><th>交流センター</th><th></th><th></th><th></th><th>屋 外</th></tr><tr><td>◎ 衛 生 器 具 設 備</td><td>新設</td><td>一式</td><td>一式</td><td>一式</td><td>一式</td></tr><tr><td>◎ 給 水 設 備</td><td>新設</td><td>一式</td><td>一式</td><td>一式</td><td>新設 一式</td></tr><tr><td>◎ 排 水 設 備</td><td>新設</td><td>一式</td><td>一式</td><td>一式</td><td>新設 一式</td></tr><tr><td>◎ 給 湯 設 備</td><td>新設</td><td>一式</td><td>一式</td><td>一式</td><td>一式</td></tr><tr><td>◎ 消 火 設 備</td><td>新設</td><td>一式</td><td>一式</td><td>一式</td><td>一式 一式</td></tr><tr><td>◎ ガ ス 設 備</td><td>新設</td><td>一式</td><td>一式</td><td>一式</td><td>新設 一式</td></tr><tr><td>・ 厨 房 設 備</td><td></td><td>一式</td><td>一式</td><td>一式</td><td>一式</td></tr><tr><td>◎ 換 気 設 備</td><td>新設</td><td>一式</td><td>一式</td><td>一式</td><td>一式</td></tr><tr><td>◎ 空 気 調 和 設 備</td><td>新設</td><td>一式</td><td>一式</td><td>一式</td><td>一式</td></tr><tr><td>・ 排 煙 設 備</td><td></td><td>一式</td><td>一式</td><td>一式</td><td>一式</td></tr><tr><td>・ 中 水 設 備</td><td></td><td>一式</td><td>一式</td><td>一式</td><td>一式</td></tr><tr><td>・ 浄 化 槽 設 備</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>一式</td></tr><tr><td>・ さ く 井 設 備</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>一式</td></tr><tr><td>・ 電 気 設 備 工 事 ※</td><td></td><td>一式</td><td></td><td></td><td>一式</td></tr><tr><td>・ 建 築 工 事 ※</td><td></td><td>一式</td><td></td><td></td><td>一式</td></tr></table>		工事種目	工 事 種 別					交流センター				屋 外	◎ 衛 生 器 具 設 備	新設	一式	一式	一式	一式	◎ 給 水 設 備	新設	一式	一式	一式	新設 一式	◎ 排 水 設 備	新設	一式	一式	一式	新設 一式	◎ 給 湯 設 備	新設	一式	一式	一式	一式	◎ 消 火 設 備	新設	一式	一式	一式	一式 一式	◎ ガ ス 設 備	新設	一式	一式	一式	新設 一式	・ 厨 房 設 備		一式	一式	一式	一式	◎ 換 気 設 備	新設	一式	一式	一式	一式	◎ 空 気 調 和 設 備	新設	一式	一式	一式	一式	・ 排 煙 設 備		一式	一式	一式	一式	・ 中 水 設 備		一式	一式	一式	一式	・ 浄 化 槽 設 備					一式	・ さ く 井 設 備					一式	・ 電 気 設 備 工 事 ※		一式			一式	・ 建 築 工 事 ※		一式			一式	※ 各工事の特記仕様書を確認のこと				
工事種目	工 事 種 別																																																																																																										
	交流センター				屋 外																																																																																																						
◎ 衛 生 器 具 設 備	新設	一式	一式	一式	一式																																																																																																						
◎ 給 水 設 備	新設	一式	一式	一式	新設 一式																																																																																																						
◎ 排 水 設 備	新設	一式	一式	一式	新設 一式																																																																																																						
◎ 給 湯 設 備	新設	一式	一式	一式	一式																																																																																																						
◎ 消 火 設 備	新設	一式	一式	一式	一式 一式																																																																																																						
◎ ガ ス 設 備	新設	一式	一式	一式	新設 一式																																																																																																						
・ 厨 房 設 備		一式	一式	一式	一式																																																																																																						
◎ 換 気 設 備	新設	一式	一式	一式	一式																																																																																																						
◎ 空 気 調 和 設 備	新設	一式	一式	一式	一式																																																																																																						
・ 排 煙 設 備		一式	一式	一式	一式																																																																																																						
・ 中 水 設 備		一式	一式	一式	一式																																																																																																						
・ 浄 化 槽 設 備					一式																																																																																																						
・ さ く 井 設 備					一式																																																																																																						
・ 電 気 設 備 工 事 ※		一式			一式																																																																																																						
・ 建 築 工 事 ※		一式			一式																																																																																																						
4. 本 工 事 設 備 概 要 (◎印を付ける) ※ △を付けたものは既設設備とする。																																																																																																											
給排水衛生設備	給 水 方 式	上水水源（・市水 ◎井水） 法的区分（・小規模貯水・簡華・専用水道） 給水方式（・水道直結方式（・直圧・増圧）・高築水槽方式 ◎ ポンプ直送方式） 中水水源（・雑用水処理水・雨水・井水） 中水給水方式（・水道直結方式・高築水槽方式・ポンプ直送方式）																																																																																																									
	排 水 方 式	◎ 建物内汚水と雑排水（・分流 ◎合流） ・重力式 ◎ ポンプアップ式 ◎ 敷地外放流方式 ◎ 直放流（・合流式 ◎分流式）・非直放流（浄化槽）																																																																																																									
	浄 化 槽 の 形 式	・ユニット型 ・現場施工型 ・放流水質BOD mg/L ・合併処理																																																																																																									
	給 湯 設 備	◎ 局所式・中央式																																																																																																									
	消 火 設 備 の 種 別	・屋内消火栓（・1号・2号・易操作性1号）・12"リクラー・連結散水 ・連結送水 ・屋外消火・水噴霧消火・泡消火・不活性ガス・A03"以上物消火 ◎ 消火器																																																																																																									
	ガ ス の 種 別	・都市ガス ◎ 液化石油ガス ・ 簡易ガス																																																																																																									
空調設備	空 調 方 式	・ダクト方式 ・ファンコイルユニット ・ダクト併用方式 ◎ パッケージ方式（・中央式 △各席式 ◎ 個別式） ・直接暖房（・蒸気 ・温水） ・温風暖房 ・暖房専用 ・将来冷房可能 ・温風暖房機 ・空気調和機																																																																																																									
	主 要 熱 源 機 器	・温水 ・蒸気 ・鋼鉄製ボイラ ・鋼製ボイラ（・立てボイラ ・炉循環管式ボイラ） ・温風暖房機 ・ヒートポンプチャージ（・水冷 ・空冷） ・往復動冷凍機 ・遠心冷凍機 ・吸収冷凍機 ・直置き吸収冷凍水機																																																																																																									
	全 熱 交 換 器	・図形形 ・静止形 ◎ 全熱交換ユニット																																																																																																									
	換 気 設 備	◎ 機械排気（◎有 ・無）																																																																																																									
	排 煙 設 備	◎ 機械排煙（・有 ◎無）・法規（・建築法 ・消防法）																																																																																																									
5. 法令による区画（有の場合は、図示等による）																																																																																																											
建 築 基 準 法	防火区画	112条区画（・有 ◎無） 114条区画（・有 ◎無）																																																																																																									
	延焼のおそれがある部分	（・有 ◎無）																																																																																																									
消 防 法	排煙区画	（・有 ・無）																																																																																																									
	令区画（・有 ・無） 共住区画（・有 ・無）																																																																																																										
そ の 他 の 区 画																																																																																																											
6. その他（工事内容、留意事項等）		・地域交流センター新築に伴う空調・給排水衛生設備工事を行う。																																																																																																									
Ⅲ.工 事 仕 様																																																																																																											
1. 適用仕様等																																																																																																											
図面及び特記仕様に記載されていない事項は、以下の仕様書による。																																																																																																											
（1）「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編 平成28年版）」 国土交通省大臣官庁官庁官務部監修																																																																																																											
（2）「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編 平成28年版）」 国土交通省大臣官庁官庁官務部監修																																																																																																											
（3）「公共建築工事標準仕様書（建築工事編 平成28年版）」 国土交通省大臣官庁官庁官務部監修																																																																																																											
（4）「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編 平成28年版）」 国土交通省大臣官庁官庁官務部監修																																																																																																											
（5）「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編 平成28年版）」 国土交通省大臣官庁官庁官務部監修																																																																																																											
（6）「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編 平成28年版）」 国土交通省大臣官庁官庁官務部監修																																																																																																											
（7）「公共住宅建設工事標準仕様書（平成28年版）」 国土交通省住宅局住宅総合整備課監修																																																																																																											

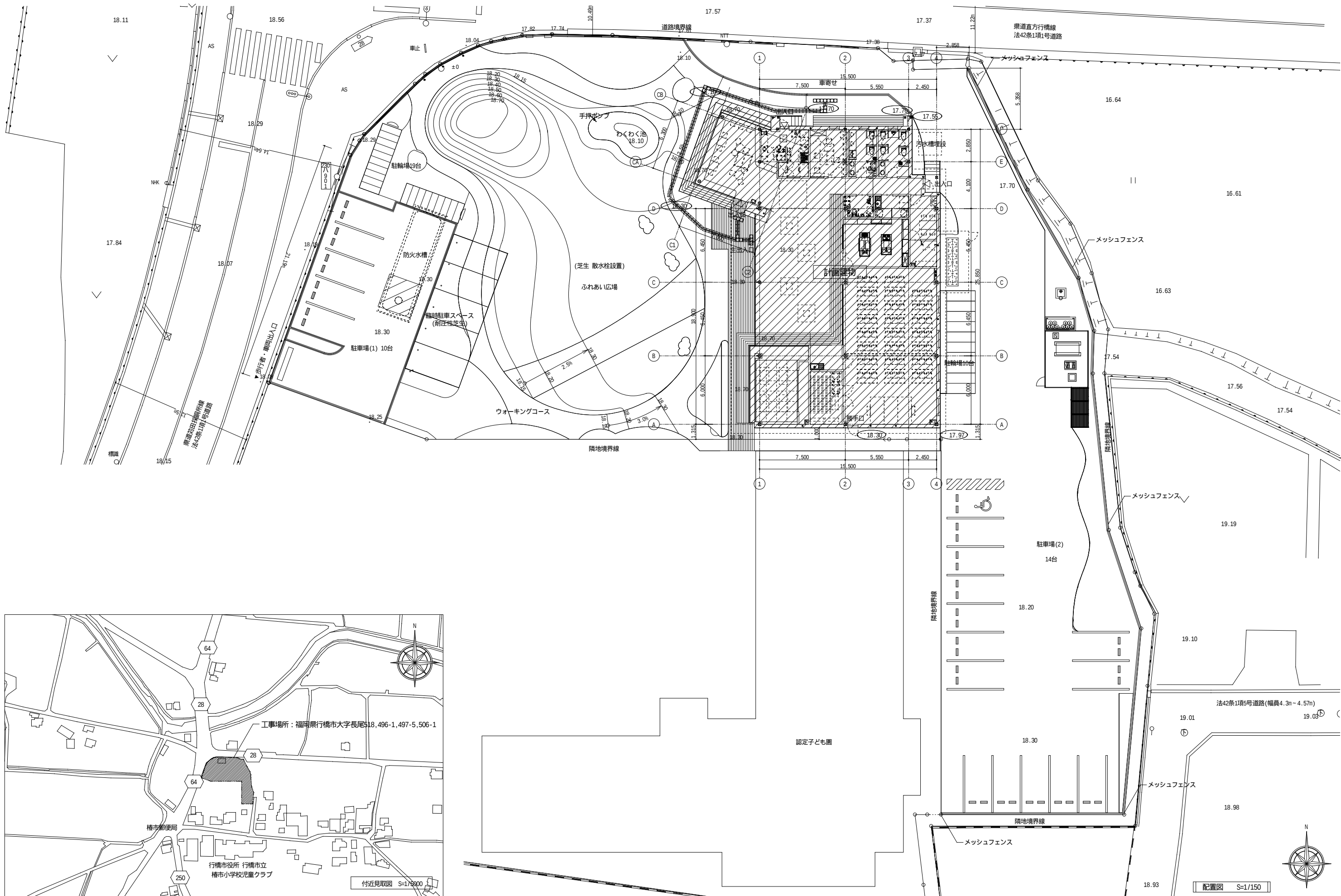
項目	特記事項																																																					
① 発生材の処理	※18建設副産物の処理についての項を適用すること。 ※19工事の処理は、19「工事」処理についての項を適用すること。																																																					
② 残土処分	※横外搬出・横移動もよし																																																					
③ 官公署その他の手続	この工事に必要な官公署その他の関係機関への手続等は、これに必要な資機材、労務、及び費用を請負員の負担にて速やかにおこない、その検査に合格すること。																																																					
④ 測定表	下記の測定表を提出すること。																																																					
⑤ 他工事との取合い	○温度・湿度・風量・騒音・水圧・排水溝・気密・浄化槽放流水質																																																					
⑥ 技能者の適用	※施工区分表による・図面記載による 住宅に於いては20戸以上とし、住宅以外の建物については、1,500㎡以上の工事に適用する。																																																					
⑦ 安全工法	○配管（建築配管作業）○建築安全（タコ板金作業）○熱処理施工（保温係数工事） ○冷凍空調配管機器施工（冷凍空調配管機器施工） ○安全工法アンカー（安全工法アンカーの仕様は、（一社）日本建築安全工法協会の有資格者にて行うこと。）																																																					
⑧ 監督員事務所	※設けられない・設ける（10㎡程度） 備品については監督員の指示による。																																																					
⑨ 工事用電力・水	この工事に必要な工事用電力（仮設及び経路調整用電力を含む）、水（機能検査、消火用及びジャッキの水等を含む）及び手続などの費用は、すべて請負員の負担とする。																																																					
⑩ 足場	・他工事・本工事（詳細図による。）																																																					
⑪ 矢板	掘削深さ（1,500mm以上）の掘削には矢板を使用すること。																																																					
⑫ 機材	この工事に使用する機材は、監督職員（係長）の承認を受けること。 なお、材料及び製品については、地域建設の使用に努めること。																																																					
⑬ 容量等の表示	イ）機器類の能力、容量等（電動機出力は除く）は、原則として、表示された数値以上とする。 ロ）電動機出力は、原則として、表示された出力以下の容量とする。 ハ）電動機の使用数は、60Hzとする。																																																					
⑭ 耐震施工	設備機器の設置は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針2005年版」による。 （1）設計用標準震度（Ks） 機器等の耐震安全性の分類及び設置場所により以下表より求める																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設置場所</th><th colspan="8">耐震安全性の分類</th></tr> <tr> <th colspan="4">・特定の施設</th><th colspan="4">○一般の施設</th></tr> <tr> <th></th><th>重要機器</th><th>重要水機</th><th>一般機器</th><th>一般水機</th><th>重要機器</th><th>重要水機</th><th>一般機器</th><th>一般水機</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上層階 屋上及び塔屋</td><td>1.5 (2.0)</td><td>2.0</td><td>1.5 (2.0)</td><td>1.5</td><td>1.5 (2.0)</td><td>1.5</td><td>1.0 (1.5)</td><td>1.0</td></tr> <tr> <td>中間階</td><td>1.5 (1.5)</td><td>1.5</td><td>1.0 (1.5)</td><td>1.0</td><td>1.0 (1.5)</td><td>1.0</td><td>0.6 (1.0)</td><td>0.6</td></tr> <tr> <td>地階及び1階</td><td>1.0 (1.0)</td><td>1.5</td><td>0.6 (1.0)</td><td>1.0</td><td>0.6 (1.0)</td><td>1.0</td><td>0.4 (0.6)</td><td>0.6</td></tr> </tbody> </table>		設置場所	耐震安全性の分類								・特定の施設				○一般の施設					重要機器	重要水機	一般機器	一般水機	重要機器	重要水機	一般機器	一般水機	上層階 屋上及び塔屋	1.5 (2.0)	2.0	1.5 (2.0)	1.5	1.5 (2.0)	1.5	1.0 (1.5)	1.0	中間階	1.5 (1.5)	1.5	1.0 (1.5)	1.0	1.0 (1.5)	1.0	0.6 (1.0)	0.6	地階及び1階	1.0 (1.0)	1.5	0.6 (1.0)	1.0	0.6 (1.0)	1.0	0.4 (0.6)	0.6
設置場所	耐震安全性の分類																																																					
	・特定の施設				○一般の施設																																																	
	重要機器	重要水機	一般機器	一般水機	重要機器	重要水機	一般機器	一般水機																																														
上層階 屋上及び塔屋	1.5 (2.0)	2.0	1.5 (2.0)	1.5	1.5 (2.0)	1.5	1.0 (1.5)	1.0																																														
中間階	1.5 (1.5)	1.5	1.0 (1.5)	1.0	1.0 (1.5)	1.0	0.6 (1.0)	0.6																																														
地階及び1階	1.0 (1.0)	1.5	0.6 (1.0)	1.0	0.6 (1.0)	1.0	0.4 (0.6)	0.6																																														
() 書きの数値は防振機																																																						
X 耐震安全性の分類（・特定の施設 ○一般の施設）																																																						
次に示す機器を、重要機器、重要水機とし、それ以外の機器を一般機器、一般水機とする。																																																						
X 上層階の定義は、次のとおりとする。																																																						
2～6階建の場合は最上階、7～8階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階																																																						
(2) 地域係数 (Z)																																																						
地域係数 (Z) は、1.0とする。																																																						
① 防火区画等を貫通する配管	給水管その他の管が、建築基準法施行令第112条第15項の耐火気構造の防火区画等を貫通する場合の措置は、図5による。																																																					
② 給水管等の材質	飲料用給水の給水、給湯、給水、排水、水栓等については、鉛に関する浸透性能基準を満足すること。																																																					
③ ライニング鋼管の継手	呼び径100以下はねじ合、125以上はフレンジ合とする。																																																					
④ 吊り及び支持等	※鋼材・ボルトナットを屋外又は多湿面に使用する場合は、溶融亜鉛メッキ（2種35）又は、ステンレス鋼製（SUS304）とする。																																																					
⑤ 埋設埋込ケーブル	埋込深さは150mm、ケーブル径は150mm以上（図1-1）とし、色については次による。 上水（青） ガス（緑） 消火栓（赤） 中水（黄色） 油（茶） その他のについては、監督職員（係長）の指示による。																																																					
⑥ 地下埋設設備	※標準仕様書による。・図示による。																																																					
⑦ 地中埋設及びコンクリート内の防食	コンクリート内の防食は、防食用ニルケーブル（1/2重1回巻）とする。 地中埋設は、ペトララタスベアートを配布のうえ、ペトララタス系防食テープ1/2重1回巻きを行う。さらにプラスチックテープ1/2重1回巻きを行う。継手はペトララタス系防食シートにより包み、プラスチックテープを巻く。																																																					
⑧ コンクリート強度	イ）無筋コンクリートの配合は、1:2:4とする。 ロ）鉄筋コンクリートの設計強度は、18N/㎡とする。 既存のコンクリート床、壁等の配管貫通部の孔開けは、原則としてダイヤモンドコッターによる。																																																					
⑨ ポンプ電動機の極数	・排水ポンプ 1極 ・冷温水ポンプ 1極 ・冷却水ポンプ 1極 ○排水ポンプ ○上水 ○汚水 2極 ○小形給水ポンプユニット 2極																																																					
⑩ 電線管	※特記なき電線管は、薄肉電線管又は同一外径のねじなし電線管とする。 ※可とう電線管は、2種金具可とう電線管とする。																																																					
⑪ 電線	※特記なき電線は、600Vビニル絶縁電線とする。																																																					
⑫ 鋼	この工事で設置する鋼製の仕掛けについては、監督職員（係長）の承認を受けること。																																																					
⑬ 大便器	・和風大便器（※節水型・一般型） ※耐火カバー（防火区画貫通部） ○洋風大便器（※節水型・一般型） ○身体障害者用																																																					
⑭ 大便器洗浄方式	○節水型FV（バキュームブレーカ付） ○オートタンク																																																					
⑮ 小便器	・床置型 ○壁掛型 トランプ（・巻戻式・固定式）																																																					
⑯ 小便器洗浄方式	○自動洗浄（個別通知）（・一体型・増込型・露出型） ○手動洗浄（※節水型FV）																																																					
⑰ 標示板	大便器は1個1個、小便器は2個1個とする。（※シール・陶製器・プラスチック）																																																					
⑱ 便所汚物処理ユニット	給水管、給湯管、排水管、通気管（本ユニット内 本ユニット外）																																																					
⑲ 洗化化粧台	※洗面化粧台キャビネット部材は、ホルムアルデヒド放散量が日本建築規格（JAS）で定められている基準のものとする。																																																					
⑳ 水栓	※水栓コック・普通コック付																																																					
㉑ 鏡	○普通 ○蓋閉防止形 ○耐食 ○蓋閉防止形耐食 ・身体障害者対応																																																					
㉒ 化粧棚	○露出形 ・増込形																																																					
㉓ 水栓柱	70° □×1300（素人研製）・レジン製・SUS製																																																					

11 排 気 設 備	1.ダクトの材質 2.排 煙 口	・垂吊設置 イ)形状 ・スリット形 ・バネル形 ・ダンパー形 ロ)開放装置 ・手動 ・手動及び遠隔操作可能なもの
12 自 動 制 御 設 備	1.中央監視制御 2.中央監視制御装置の 構成・機能 3.電 源 装 置	・要 ・不要 別紙による。 ・要(・本工事 ・別途電気工事) ・不要
13 空 気 調 和 設 備	① 温湿度調整目標値	
	外 気	室 内
	温 度 (DB) 湿 球 温 度 (WB) 湿 度 (RH)	一 般 系 統 温 度 (DB) 湿 球 温 度 (WB) 湿 度 (RH) 温 度 (DB) 湿 球 温 度 (WB) 湿 度 (RH) 温 度 (DB) 湿 球 温 度 (WB) 湿 度 (RH)
	夏 季 34.1℃ 26.9℃ 57.1%	26.0℃ 18.7℃ 50%
	冬 季 1.9℃ -1.3℃ 48.5%	22.0℃ 13.9℃ 40%
		℃ % ℃ % ℃ %
	2.電気工事の範囲 ③ パッケージエアコン	※施工区分表による。 ・図面詳確による。 イ)冷媒 ※HFC系(R407C, R410A, R134a, R32等) ロ)冷媒管(断熱材被覆銅管(製造者標準品) ・銅管) ハ)冷媒管及びドレン管の取付処理(・有(※国主交通大臣認定工法 ・その他)○無) ニ)ドレン管の材質 ・配管用炭素鋼管(白)○硬質塩化ビニル管(VP) ・カラーVP ・結露防止層付塩化ビニル管 ・硬質塩化ポリサルファン管(RF-VP) ホ)室外機基礎(○標準架台 ・防振架台) ヘ)※2015年省エネ基準適合品とする。
	4.配管材料 (「ハ」を除外)	イ)給水管 ・塩化ビニル樹脂管(・SGP-VB) ・SGP-VA) ロ)冷温水管 ・配管用炭素鋼管(白) ・耐塩塩化ビニル樹脂管 ・一般配管用ステンレス鋼管 ハ)排水管 ・配管用炭素鋼管(白) ・硬質塩化ビニル管(VP) ・カラーVP ・結露防止層付塩化ビニル管 ・硬質塩化ポリサルファン管(RF-VP) ニ)冷卻水管 ・塩化ビニル樹脂管(※SGP-VB) ・ ホ)蒸気及び油配管は配管用炭素鋼管(黒)とする。 ヘ)冷媒管(・銅管 ・断熱材被覆銅管(製造者標準品)) ロ)冷媒管の取付処理(・有(※国主交通大臣認定工法 ・その他) ・無) チ)断熱管、安全管及び断熱管よりボイラの給水管の配管材料は、水道用亜鉛 メッキ鋼管とする。
	5.冷 媒 6.弁 類 7.防 振 継 手	※HFC系(R407C, R410A, R134a, R32等) ・自然冷媒(CO2, NH3) JIS 5K とする。ただし特記部分はJIS 10K とする。 ・ベローズ形 ・合成ゴム製(・合成ゴム製 ・3山ベローズ形) ※長さ標準仕様による。 ・ベローズ形ステンレス製 ・合成ゴム製
	8.「フ」の「」の「」	・ベローズ形ステンレス製 ・合成ゴム製
	④ ダ ク ト	イ)種類(※低圧ダクト ・高圧ダクト) ロ)工法・種類(・アングル工法 ・コーナボルト工法(・共振 ・スライドオン) ・スライダダクト ・ステンレスダクト) ハ)分岐方法(※前記方式 ・直付方式) 標準仕様書によるほか、取付を指示された部分に取付ける。 イ)シーリングディフューザーには、下記の接続チャンパーを設ける。 a)ネック径が200φ以下 400×400×250H b)ネック径が200φをこえるもの 500×500×300H ロ)ブリーザーライン形出口には、下記の接続チャンパーを設ける。 a)シングル形 200×(L+100)×300H b)ダブル形 250×(L+100)×300H ハ)外壁に面するガラスに直接取り付けるチャンパー、ホッパーには排水弁を設ける。 イ)ユニバーサル形吹出口 ・銅板製 ※アルミ製 ロ)シーリングディフューザー ・銅板製 ※アルミ製 ハ)吸込口 ・銅板製 ※アルミ製(外気吸込口には防虫網付とする。) 下記のものとは仕様による。 イ)操作方式 ・電気式 ・空気式 ロ)運轉方式 ・常連動式(※電気式 ・空気式) ・手動式 ハ)温度ヒューズ(・取り付ける ・取り付けない) ニ)表示用端子(・設ける ・設けない)
	10.風 量 測 定 口 11.チ ャ ン パ ー 等	14.煙 道 開口幅(・4.5mm ※3.2mm)
	⑤ 吸出口・吸込口の材質 (シャッター共)	15.保 温 下記のものとは仕様による。 イ)建物内の空気抜き管の保温は、空気抜き管までとし、仕様は温水管の項による。 ロ)空気調和機・ファンコイルユニット等の排水管の保温は、給排水衛生設備の排水管の項による。 ハ)屋外風道の保温(・要 ・不要) ニ)断熱管の保温(・要 ・不要) ホ)内貼りチャンパー等の保温(・要 ・不要) ヘ)屋外風道の保温でフランジ部は保温材で収めねとする。 イ)内貼りの材料及び施工法は、標準仕様書の当該事項による。 ロ)施工箇所は、指示した風道並びにチャンパー類とする。 ハ)内貼りチャンパー類の寸法表示は、外形寸法とする。
	13.防 煙 ダ ン パ ー	16.消 音 内 貼 り 下記のものとは仕様による。 イ)パッケージ形空気調和機(・防振パット ※未台 ※制振防止処理) ロ)ユニット形空気調和機(・標準架台 ・防振架台) ハ)送風機(・標準架台 ・防振架台) ニ)ポンプ(・標準架台 ・防振架台) ホ)冷凍機(・標準架台 ・防振架台) ヘ)チラーユニット(・標準架台 ・防振架台) ・防振つり金具(・シングル ・ダブル) ・中央機械室 ・各階機械室)
	14.煙 道	17.機 器 類 の 架 台 イ)パッケージ形空気調和機(・防振パット ※未台 ※制振防止処理) ロ)ユニット形空気調和機(・標準架台 ・防振架台) ハ)送風機(・標準架台 ・防振架台) ニ)ポンプ(・標準架台 ・防振架台) ホ)冷凍機(・標準架台 ・防振架台) ヘ)チラーユニット(・標準架台 ・防振架台) ・防振つり金具(・シングル ・ダブル) ・中央機械室 ・各階機械室)
	15.保 温	18.機 械 室 (配管・風道)の つり金具 ※標準仕様書による。
	16.消 音 内 貼 り	19.温 度 計 ※標準仕様書による。
	17.機 器 類 の 架 台	20.圧力計及び通成計 ※要(※標準仕様書による。 ・図示による。 ・不要 ・流量調節弁 ・定流量弁(流量設定が可能なもの))
	18.機 械 室 (配管・風道)の つり金具	21.断 面 流 量 計 ※要(※標準仕様書による。 ・図示による。 ・不要 ・流量調節弁 ・定流量弁(流量設定が可能なもの))
	19.温 度 計	22.ファンコイルユニット 用調節弁 イ)防油膜(コンクリート製) ※別途工事 ・本工事 ロ)フロートスイッチの機能は、下記による。 ・給油ポンプの起動、停止 ・満油警報 ・減油警報 ハ)油面計(・フロート式 ・ゲージ式)
	20.圧力計及び通成計	23.油 サービスタンク イ)タンク室 ・設けない ・設ける(・別途工事 ・本工事) ロ)計量器(・計量尺 ・直読式(防水蓋スプリング付、プロテクター共) ・遠隔式) ハ)土工事 ・オープンカット ・矢板(・有 ・無) ・特殊基礎(・有 ・無)
	21.断 面 流 量 計	24.地 下 貯 油 槽 イ)タンク室 ・設けない ・設ける(・別途工事 ・本工事) ロ)計量器(・計量尺 ・直読式(防水蓋スプリング付、プロテクター共) ・遠隔式) ハ)土工事 ・オープンカット ・矢板(・有 ・無) ・特殊基礎(・有 ・無)
	22.ファンコイルユニット 用調節弁	25.予 備 品 ※ファンコイルユニット付付属品 イ)運転表示ランプ 台数の1/2以上 ロ)フィルター 各型番台数の1/2以上 ※自動運転空気流通フィルター 台1巻 ※ユニット形空気流通器 ―― 個
	23.油 サービスタンク	26.アワーメーター ※要(指定機器) ・不要 ※要(指定機器) ・不要 ・設ける ・設ける(煙道の直線部に直径80φ以上のフランジ付とする。 ・設けない
	24.地 下 貯 油 槽	27.度 数 計 ※要(指定機器) ・不要 ※要(指定機器) ・不要 ・設ける ・設ける(煙道の直線部に直径80φ以上のフランジ付とする。 ・設けない
	25.予 備 品	28.度 数 計 ※要(指定機器) ・不要 ※要(指定機器) ・不要 ・設ける ・設ける(煙道の直線部に直径80φ以上のフランジ付とする。 ・設けない
	26.アワーメーター	29.煙 煙 濃 度 計 ・設ける ・設ける(煙道の直線部に直径80φ以上のフランジ付とする。 ・設けない
	27.度 数 計	29.ばいり量測定孔 ・設ける(煙道の直線部に直径80φ以上のフランジ付とする。 ・設けない
	28.煙 煙 濃 度 計	
	29.ばいり量測定孔	

別表 - 1 工事区分表

	工事内容			建築	電気設備	機械設備	エレベーター設備		工事内容	建築	電気設備	機械設備	エレベーター設備
機器の基礎	電気関係	配電盤・制御盤の基礎	屋内		○			昇降機 関連	機械室・昇降路の躯体		○		
			屋外		○				機械室の床開口		○		
			屋上	○					機械室の床配管ビット・蓋		○		
		自家発電機の基礎			○				機械室の上げ床コンクリート打設・仕上		○		
		テレビアンテナ基礎			○				巻上機周囲のチェッカープレート敷				○
		避雷針の基礎			○				昇降路内ビット防水・集水桝	○			
		ソーラーパネル基礎			○				点検用タラップ				○
	機械関係	特記した基礎			○	○			各階出入口穴あけ・同補強	○			
		架台・アンカーボルト				○			スリーブ				○
		受水タンク及び高置タンクの基礎			○				三方枠取付・枠廻り埋戻し・同補強				○
冷却塔の基礎			○			昇降路がS造の時の出入口扉・三方枠及び幕板の受け	○						
特記した基礎			○		○		昇降路の中間ビーム、ブラケット、レールブラケット支持柱、他昇降路内の鋼製部材一式				○		
架台・アンカーボルト					○		昇降路がS造の時の中間ビーム及びブラケットの受けベース		○				
開口部	RC梁の貫通部	補強	○				昇降機 関連	機械室天井又は昇降路内のフック本体及びフック取付		○			
		スリーブ	○	○	○	ホール押釦・インジケータなどの壁開口		○					
	鉄骨梁の貫通部	型枠	○			機械室内換気設備					○		
		補強	○			エレベーター制御盤から外部インターホンまでの配管・配線工事						○	
	RC造床及び壁の貫通部	スリーブ	○			点検用コンセント・煙感知器				○			
		型枠	○		○	エレベーター制御盤までの動力・照明用電源、アース、防災信号、拡声設備（館内放送用）配管・配線工事				○			
	デッキプレートの貫通部	補強	○			エレベーター制御盤からエレベーター監視盤又はエレベーター警報盤までの配管・配線工事							○
		スリーブ	○	○	○	エレベーター制御盤からエレベーター内監視カメラまでの配管・配線工事							○
		型枠	○			エレベーター制御盤までの保守遠隔監視用（電話回線）配管工事				○			
		エレベーター制御盤までの緊急地震速報受信用配管工事			○								
	軽量鉄骨下地天井及び壁の開口部	補強	○			動力計測用電力計から自動制御盤までの配管・配線工事						○	
		補強を要する切込	○			昇降路内の仮設物							○
		補強を要しない切込	○	○	○								
埋込形盤類及び、箱類の型枠		○											
上記の開口部の墨出し（1）			○	○	○								
穴埋め補修（型枠の穴埋めを含む）（1）			○	○	○								
アリアキミの複合アット用開口（工場加工）			○										
アリアキミの予備開口（工場加工）及びプレート			○										
1）墨出し、穴埋め補修は、スリーブ工事を行う施工者が実施する。													
点検口	床、壁、天井		○										
外部取付可能な湯沸室のノード	ダクト、チャンバーの接続用フランジを含む		○										
換気扇	本体					○							
	取付枠					○							
流し台	本体（排水トラップ共）		○										
	水栓					○							
防油堤	オイルサービスタンクの防油堤、タンク基礎		○										
地下タンク貯蔵所	主燃料槽（自家発用）				○								
	オイルタンク（空調用）					○							
	タンク室（躯体、土工事）		○										
屋内床下各種水槽等のマンホールふた			○										
屋外排水管	雨水		○										
	汚水、雑排水					○							
雨水立管（たてどい）			○										
雨水集水管（ナイフゲート弁以降）						○							
便所内に設置する手すり			○										
便所内に設置する手すり（衛生器具ユニットに含まれる場合）						○							
はめ込形洗面器用カウンター鏡			○			○							
ガスボンベ転倒防止用の鎖			○										
電気配管配線	機器などへの1次側配管配線及び接続				○								
	機器などから操作スイッチ等への2次側配管及び埋込ボックス				○								
	機器などから操作スイッチ等への2次側配線及び接続	○	○	○	○								
	自動制御盤と動力盤との渡り配管配線		○										
	個別バックアップの室内機、室外機の渡り配線（接地共）				○								
	煙感知器から連動制御盤を経て防煙ダクトに至る配管配線				○								
	小便器用節水装置の制御盤以降の2次側の配管配線					○							
	アリアキミの複合アット取付及び配線				○								
防火扉レリーズ				○									
電極棒				○									
ガス漏れ検知器						○							
電気錠	電気錠及び通電金具		○										
	TENキー及び制御盤				○								
シャワーユニット、浴室ユニット、洗濯機/パン						○							
システム天井	ボード・Tバー		○										
	照明ライン設備プレート				○								
灌水装置（植栽用）	空調ライン設備プレート				○								
	灌水コントローラー		○										
	灌水ボックス		○										
	灌水コントローラーまでの1次側配管配線及び接続				○								
灌水ボックスまでの1次側給水配管及び接続						○							

[illegible]



 Shun Architect Office 株式会社 俊設計 一級建築士事務所福岡県知事登録 第1-61409号 一級建築士大臣登録 第243931 吉田俊文	☐ OHEED	☐ 工事名称 梧地域交流センター建設工事の内機械設備工事	☐ 縮尺 A3 : 1/300 A1 : 1/150	☐ 図面番号 M-04
	☐ 図面名称 付近見取図・配置図		☐ 日付 2017/07/31	

空調設備 機器表

機器番号	機 器 名 称	性能・仕様	電気仕様		数量	設置場所及び系統	備 考
			電 圧	容量 (kW)			
ACP 1	空冷ヒートポンプパッケージ形 空気調和機（室外機）	型式 : マルチ、冷暖切換型、標準タイプ	3φ200V	(冷房) 20.80	1	屋外	コンクリート基礎建築工事
		冷房能力 : 67.0kW 暖房能力 : 77.5kW		(暖房) 22.20			
		圧縮機 : 7.7×2kW					
		送風機 : 0.63＋0.63kW					
		付属品 : 防振ゴム、冷媒分岐管、その他付属品一式					
ACP 1A	空冷ヒートポンプパッケージ形 空気調和機（室内機）	型式 : 天井カセット形（2方向吹）	1φ200V	(冷房) 0.039	1	事務室	
		冷房能力 : 2.8kW 暖房能力 : 3.2kW		(暖房) 0.035			
		送風機 : 0.046kW					
		付属品 : 化粧パネル、ロングライフフィルター、ドレンアップメカ、 リモコンスイッチ、その他付属品一式					
ACP 1B	空冷ヒートポンプパッケージ形 空気調和機（室内機）	型式 : 天井カセット形（2方向吹）	1φ200V	(冷房) 0.031	1	授乳室	
		冷房能力 : 2.2kW 暖房能力 : 2.5kW		(暖房) 0.028			
		送風機 : 0.046kW					
		付属品 : 化粧パネル、ロングライフフィルター、ドレンアップメカ、 リモコンスイッチ、その他付属品一式					
ACP 1C	空冷ヒートポンプパッケージ形 空気調和機（室内機）	型式 : 天井カセット形（2方向吹）	1φ200V	(冷房) 0.039	1	休憩室	
		冷房能力 : 2.8kW 暖房能力 : 3.2kW		(暖房) 0.035			
		送風機 : 0.046kW					
		付属品 : 化粧パネル、ロングライフフィルター、ドレンアップメカ、 リモコンスイッチ、その他付属品一式					
ACP 1D	空冷ヒートポンプパッケージ形 空気調和機（室内機）	型式 : 天井カセット形（1方向吹）	1φ200V	(冷房) 0.075	1	調理室	
		冷房能力 : 4.5kW 暖房能力 : 5.0kW		(暖房) 0.069			
		送風機 : 0.135kW					
		付属品 : 化粧パネル、ロングライフフィルター、ドレンアップメカ、 リモコンスイッチ、その他付属品一式					
ACP 1E	空冷ヒートポンプパッケージ形 空気調和機（室内機）	型式 : 天井カセット形（4方向吹）	1φ200V	(冷房) 0.072	3	土間ホール	
		冷房能力 : 7.1kW 暖房能力 : 8.0kW		(暖房) 0.068			
		送風機 : 0.053kW					
		付属品 : 化粧パネル、ロングライフフィルター、ドレンアップメカ、 リモコンスイッチ、その他付属品一式					
ACP 1F	空冷ヒートポンプパッケージ形 空気調和機（室内機）	型式 : 天井カセット形（2方向吹）	1φ200V	(冷房) 0.090	1	和室	
		冷房能力 : 9.0kW 暖房能力 : 10.0kW		(暖房) 0.086			
		送風機 : 0.046×2kW					
		付属品 : 化粧パネル、ロングライフフィルター、ドレンアップメカ、 リモコンスイッチ、その他付属品一式					
ACP 1G	空冷ヒートポンプパッケージ形 空気調和機（室内機）	型式 : 天井カセット形（4方向吹）	1φ200V	(冷房) 0.052	4	大会議室	
		冷房能力 : 5.6kW 暖房能力 : 6.3kW		(暖房) 0.038			
		送風機 : 0.053kW					
		付属品 : 化粧パネル、ロングライフフィルター、ドレンアップメカ、 リモコンスイッチ、その他付属品一式					
ACP 2	空冷ヒートポンプパッケージ形 空気調和機（室外機）	型式 : マルチ、冷暖切換型、標準タイプ	3φ200V	(冷房) 10.40	1	屋外	コンクリート基礎建築工事
		冷房能力 : 33.5kW 暖房能力 : 37.5kW		(暖房) 10.40			
		圧縮機 : 7.4kW					
		送風機 : 0.63kW					
		付属品 : 防振ゴム、冷媒分岐管、その他付属品一式					
ACP 2A	空冷ヒートポンプパッケージ形 空気調和機（室内機）	型式 : 天井カセット形（4方向吹）	1φ200V	(冷房) 0.086	2	カフェ	
		冷房能力 : 8.0kW 暖房能力 : 9.0kW		(暖房) 0.081			
		送風機 : 0.053kW					
		付属品 : 化粧パネル、ロングライフフィルター、ドレンアップメカ、 リモコンスイッチ、その他付属品一式					

機器番号	機 器 名 称	性能・仕様	電気仕様		数量	設置場所及び系統	備 考
			電 圧	容量 (kW)			
ACP 2B	空冷ヒートポンプパッケージ形 空気調和機（室内機）	型式 : 厨房用天吊形	1φ200V	(冷房) 0.240	1	厨房	
		冷房能力 : 14.0kW 暖房能力 : 16.0kW		(暖房) 0.226			
		送風機 : 0.130kW					
		付属品 : オイルミストフィルター、ドレンアップメカ、リモコンスイッチ、 その他付属品一式					
—	集中コントローラー	1.液晶タッチパネル	1φ100V	0.010	1	事務室	
		2.一括運転／停止					
		3.グループ単位での運転／停止、温度設定、温調切替、手元操作の許可／禁止					
		4.グループ単位での運転状態監視、スケジュール設定					
		5.集中管理機器：15台（12グループ）					

注記 1.電気容量は、参考値とする。
2.電源周波数は60Hzとする。
3.冷暖房能力及び消費電力は、JIS B 8616に規定された定格条件による。
4.冷媒種別は、新冷媒とする。
5.パッケージ形空気調和機は、2015年省エネ基準値対応機種とする。
6.パッケージ形空気調和機で高さ1000mm以上の屋外機は、転倒防止措置を施すこと。



Shun Architect Office
株式会社 俊設計
一級建築士事務所福岡県知事登録 第1-61409号
一級建築士大臣登録 第243931 吉田俊文

☐ CHECK

☐ 工事名称

椿市地交交流センター建設工事の内機械設備工事

☐ 図面名称

空調設備 機器表

☐ 縮尺

A3 : -

A1 : -

☐ 日付

2017/07/31

☐ 図面番号

M-05

凡 例

記 号	名 称	仕 様		備 考
—— R ——	冷媒管	<一般>	断熱材被覆銅管 JODA 0009	
—— D ——	ドレン管	<一般>	硬質ポリ塩化ビニル管（VP） JIS K 6741	
		<地中>	硬質ポリ塩化ビニル管（VP） JIS K 6741	
	リモコンスイッチ	機器付属品		
	天井点検口	450 × 450		建築工事

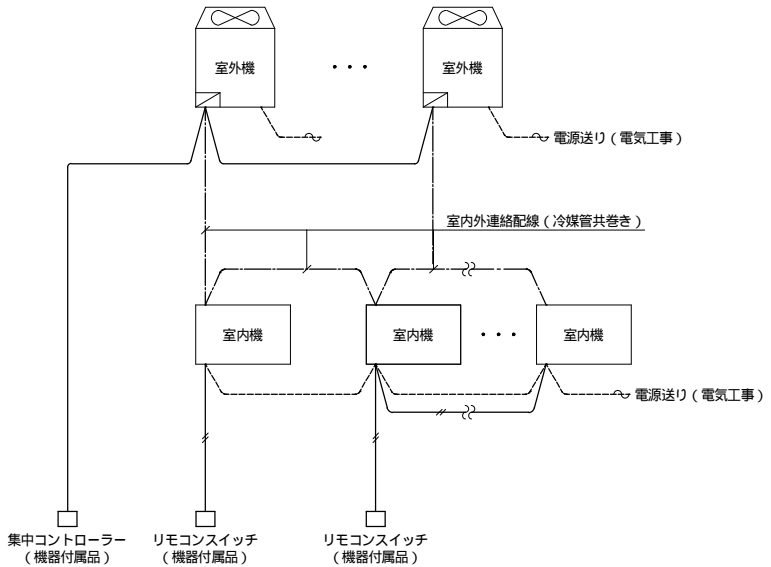
注記1．断熱材被覆銅管のの保温厚さは、液管10mm、ガス管20mmとする。
但し、液管の使用する口径9.52mm以下の配管については、保温材厚さを8mmとしてもよい。

冷媒管サイズ表

番号	液管，ガス管
Ⓐ	6.35φ，12.7φ
Ⓑ	9.52φ，15.88φ
Ⓒ	9.52φ，19.05φ
Ⓓ	9.52φ，22.22φ
Ⓔ	12.7φ，25.4φ
Ⓕ	12.7φ，28.58φ
Ⓖ	15.88φ，28.58φ

注記1．冷媒管サイズは参考とする。
2．室内外連絡配線は、冷媒管共巻きとする。

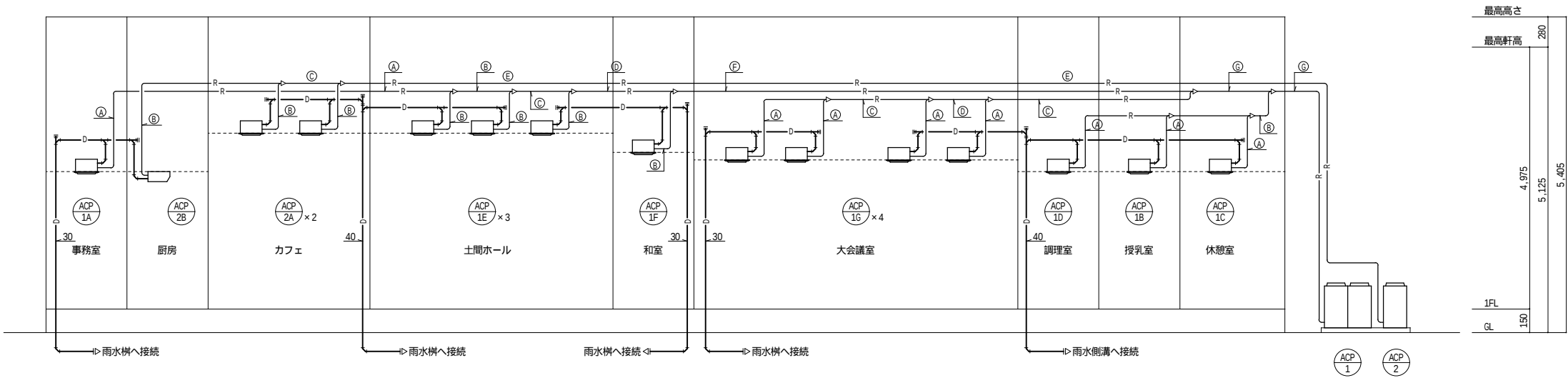
パッケージ形空調機廻り配線工事



凡例

——	リモコン配線	天井コロガシ	EM-CEES 1.25□・2C
——		壁内	EM-CEES 1.25□・2C (PF16)
——	室内外連絡配線	冷媒管共巻き	EM-CEES 1.25□・2C
——	室内外連絡配線	冷媒管共巻き	EM-CEES 1.25□・2C
——	室内外電源配線	冷媒管共巻き	EM-CE 2□・2C
——	集中管理連絡配線	冷媒管共巻き	EM-CEES 1.25□・2C
——	電源送り配線		

注記1．リモコンスイッチの配線用配管及びスイッチ用ボックスは、本工事とする。
2．集中管理連絡配線用の配線用配管（室外機廻り）は、本工事とする。



空調設備 系統図 NO SCALE

注記1．図中 —●— は、冷媒管区画貫通処理を示す。



Shun Architect Office
株式会社 俊設計
一級建築士事務所福岡県知事登録 第1-61409号
一級建築士大臣登録 第243931 吉田俊文

□ O・E・O

□ 工事名称

樺市地域交流センター建設工事の内機械設備工事

□ 図面名称

空調設備 凡例・系統図

□ 縮尺

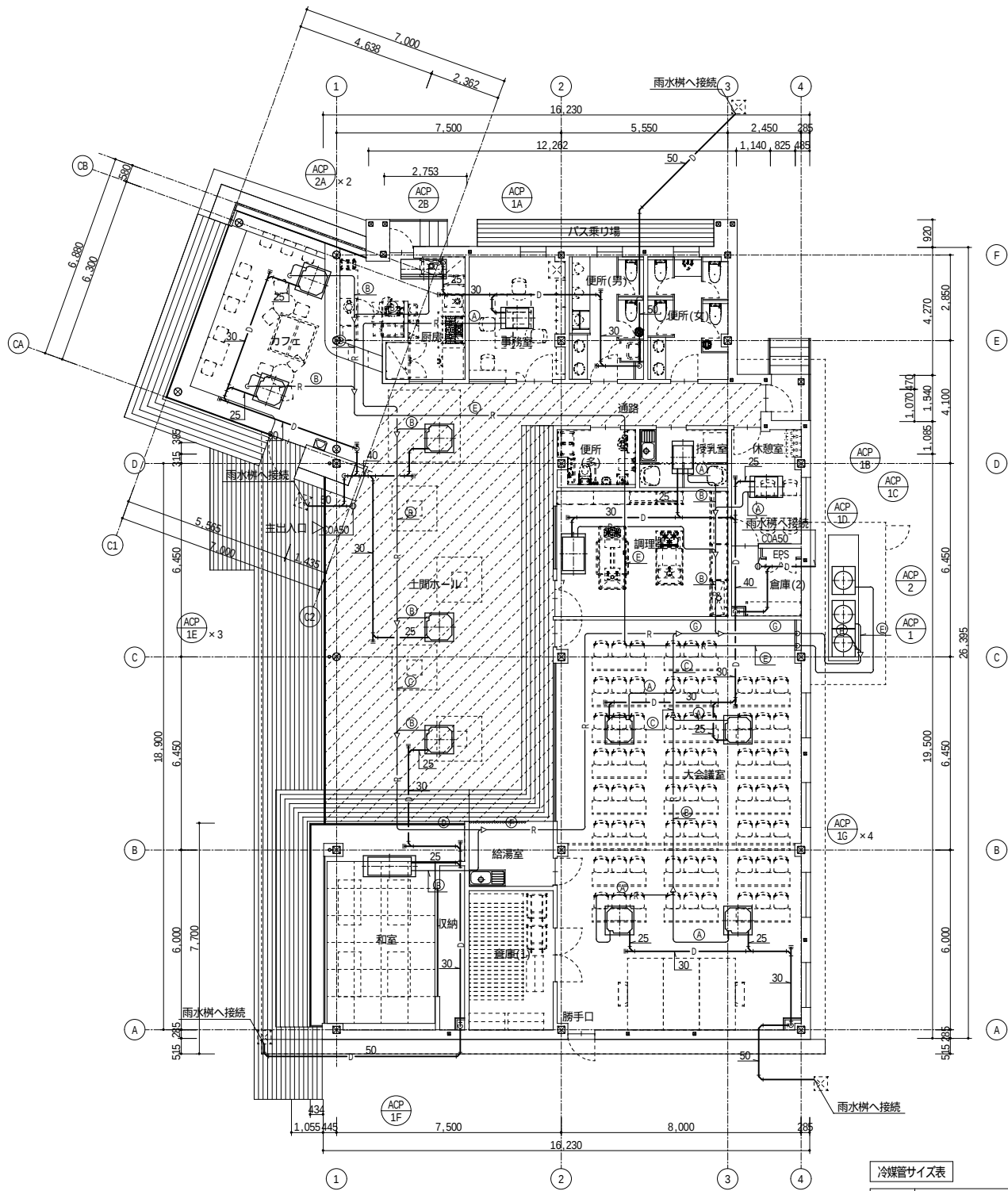
A3：NO SCALE
A1：NO SCALE

□ 日付

2017/07/31

□ 図面番号

M-06



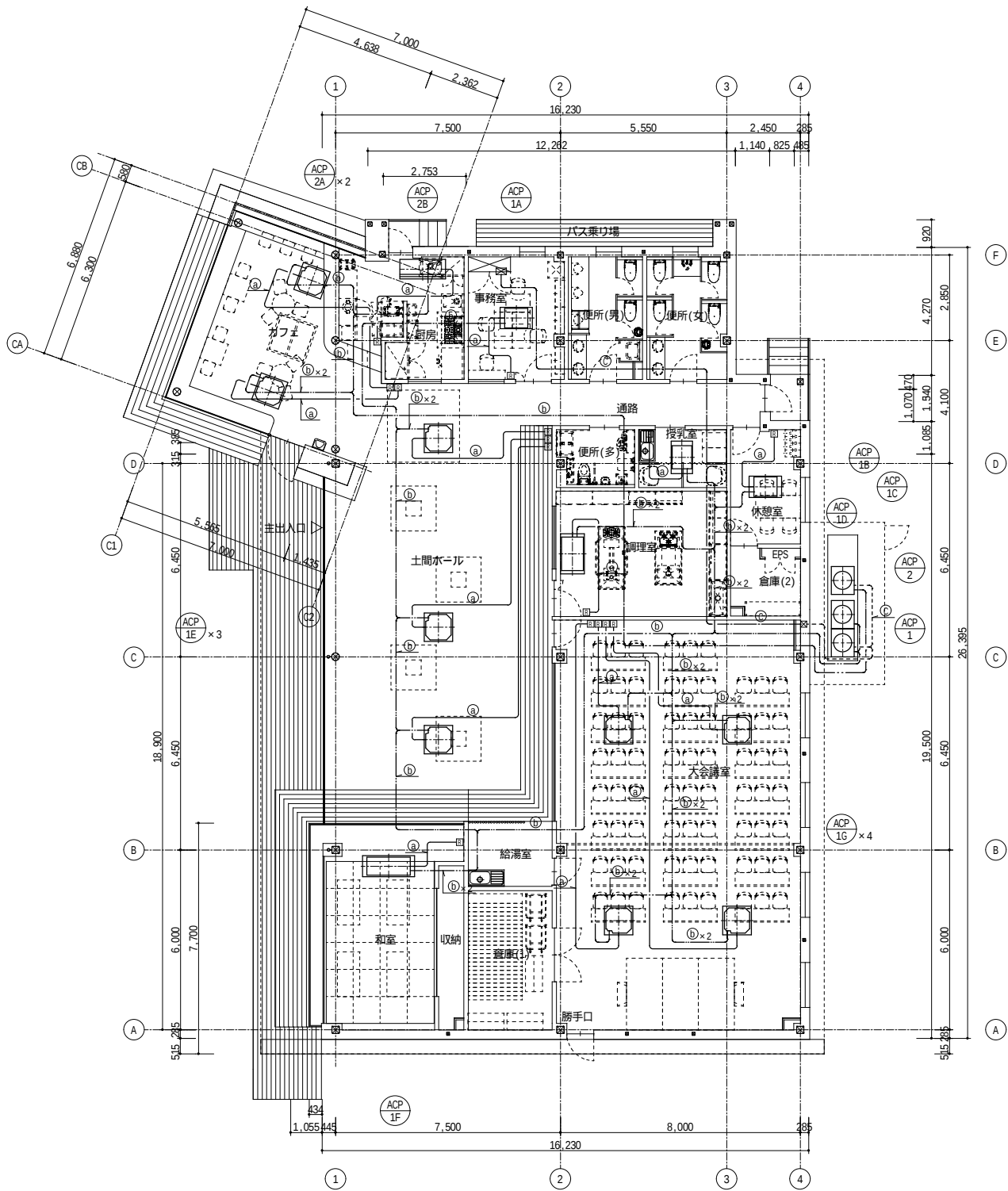
空調設備 平面図 S=1/100

- 注記1. 図中 [R] は、空調機用リモコンスイッチを示す。
2. 図中 [X] は、集中コントローラーを示す。
3. 図中 [斜線] 部は、ルーバー天井部を示し、配管保温外装は指定色仕上とする。

冷媒管サイズ表

番号	液管, ガス管
(A)	6.35φ, 12.7φ
(B)	9.52φ, 15.88φ
(C)	9.52φ, 19.05φ
(D)	9.52φ, 22.22φ
(E)	12.7φ, 25.4φ
(F)	12.7φ, 28.58φ
(G)	15.88φ, 28.58φ

- 注記1. 冷媒管サイズは参考とする。
2. 室内外連絡配線は、冷媒管共巻きとする。



空調設備 平面図 (配線) S=1/100

- 注記1. 図中 — は、天井内コロガシ配線を示す。
2. 図中 - - - は、露出配線配管を示す。
3. 図中 - · - は、露出配線配管を示す。
4. 図中 [X] は、ブルボックス200□×200Hを示す。
5. 図中 [R] は、空調機用リモコンスイッチを示す。
6. 図中 [X] は、集中コントローラーを示す。

配線リスト (参考)

記号	配 線	備 考
(a)	EM-CEES 1.25□-2C コロガシ / PF16	ACPリモコン線
(b)	EM-CEES 1.25□-2C 冷媒管共巻き	ACP室内機~室外機連絡線
(c)	EM-CEES 1.25□-2C コロガシ / G16	ACP室外機~室外機~集中リモコン



□ O/E/O/D

□ 工事名称

橿市地域交流センター建設工事の内機械設備工事

□ 図面名称

空調設備 平面図

□ 縮尺

A3 : 1/200
A1 : 1/100

□ 日付

2017/07/31

□ 図面番号

M-07

換気設備 機器表

機器番号	機 器 名 称	性能・仕様	電気仕様		数量	設置場所及び系統	備 考
			電 圧	容量 (kW)			
HEU 1	全熱交換ユニット	型式 : 天井カセット形	1φ100V	0.232	1	カフェ	24時間換気
		能力 : 200φ × 290m3/h × 80Pa					
		熱交換効率 : (冷房)63% (暖房)66%					
		付属品 : コントロールスイッチ、インテリアパネル、防振吊金具					
HEU 2	全熱交換ユニット	型式 : 天井埋込形	1φ100V	0.320	2	土間ホール	24時間換気 (1台)
		能力 : 200φ × 380m3/h × 70Pa					
		熱交換効率 : (冷房)68% (暖房)68.5%					
		付属品 : コントロールスイッチ、防振吊金具					
HEU 3	全熱交換ユニット	型式 : 天井カセット形	1φ100V	0.080	1	事務室	24時間換気
		能力 : 100φ × 150m3/h × 80Pa					
		熱交換効率 : (冷房)66% (暖房)69%					
		付属品 : コントロールスイッチ、インテリアパネル、防振吊金具					
HEU 4	全熱交換ユニット	型式 : 天井カセット形	1φ100V	0.080	1	休憩室	24時間換気
		能力 : 100φ × 120m3/h × 40Pa					
		熱交換効率 : (冷房)66% (暖房)69%					
		付属品 : コントロールスイッチ、インテリアパネル、防振吊金具					
HEU 5	全熱交換ユニット	型式 : 天井カセット形	1φ100V	0.232	3	大会議室	24時間換気 (1台)
		能力 : 200φ × 400m3/h × 50Pa					
		熱交換効率 : (冷房)63% (暖房)66%					
		付属品 : コントロールスイッチ、インテリアパネル、防振吊金具					
HEU 6	全熱交換ユニット	型式 : 天井カセット形	1φ100V	0.144	1	和室	24時間換気
		能力 : 150φ × 210m3/h × 40Pa					
		熱交換効率 : (冷房)64% (暖房)67%					
		付属品 : コントロールスイッチ、インテリアパネル、防振吊金具					
HEU 7	全熱交換ユニット	型式 : 天井カセット形	1φ100V	0.080	1	調理室	24時間換気
		能力 : 100φ × 170m3/h × 40Pa					
		熱交換効率 : (冷房)66% (暖房)69%					
		付属品 : コントロールスイッチ、インテリアパネル、防振吊金具					

注記 1.電気容量及び熱交換効率は、参考値とする。
2.電源周波数は60Hzとする。
3.全熱交換ユニットの熱交換効率は、JIS B 8628に規定された試験方法による。

換気設備 機器表

機器番号	機 器 名 称	性能・仕様	電気仕様		数量	設置場所及び系統	備 考
			電 圧	容量 (kW)			
FV 1	天井換気扇	型式 : 低騒音形、サンタリー用、プラスチックパネル	1φ100V	0.010	1	授乳室	24時間換気
		能力 : 100φ × 60m3/h × 30Pa					
		付属品 : 防振吊金具					
FV 2	天井換気扇	型式 : 低騒音形、サンタリー用、プラスチックパネル	1φ100V	0.023	1	便所 (多)	
		能力 : 100φ × 160m3/h × 30Pa					
		付属品 : 防振吊金具					
FV 3	天井換気扇	型式 : 低騒音形、サンタリー用、プラスチックパネル	1φ100V	0.016	1	倉庫 (2)	
		能力 : 100φ × 90m3/h × 30Pa					
		付属品 : 防振吊金具					
FV 4	天井換気扇	型式 : 低騒音形、台所用、金属パネル	1φ100V	0.027	1	給湯室	
		能力 : 100φ × 90m3/h × 30Pa					
		付属品 : 防振吊金具					
FV 5	天井換気扇	型式 : 低騒音形、サンタリー用、プラスチックパネル	1φ100V	0.030	1	倉庫 (1)	
		能力 : 150φ × 210m3/h × 40Pa					
		付属品 : 防振吊金具					

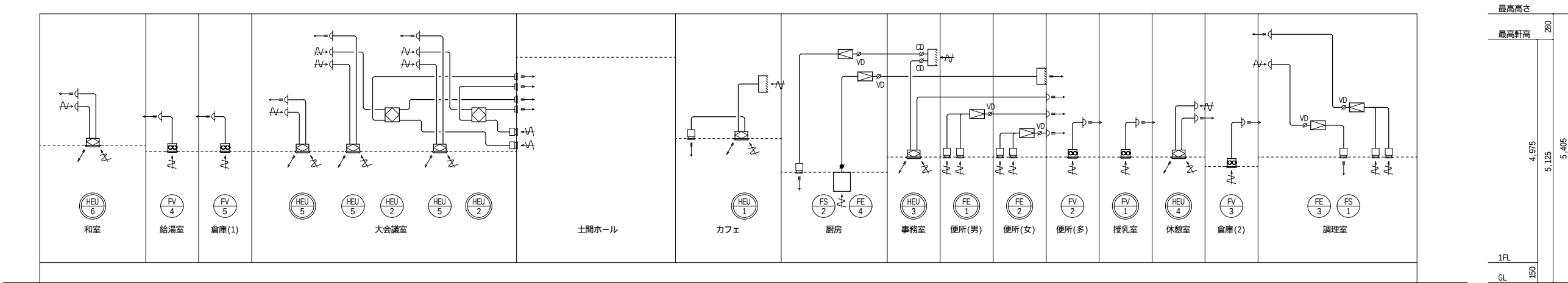
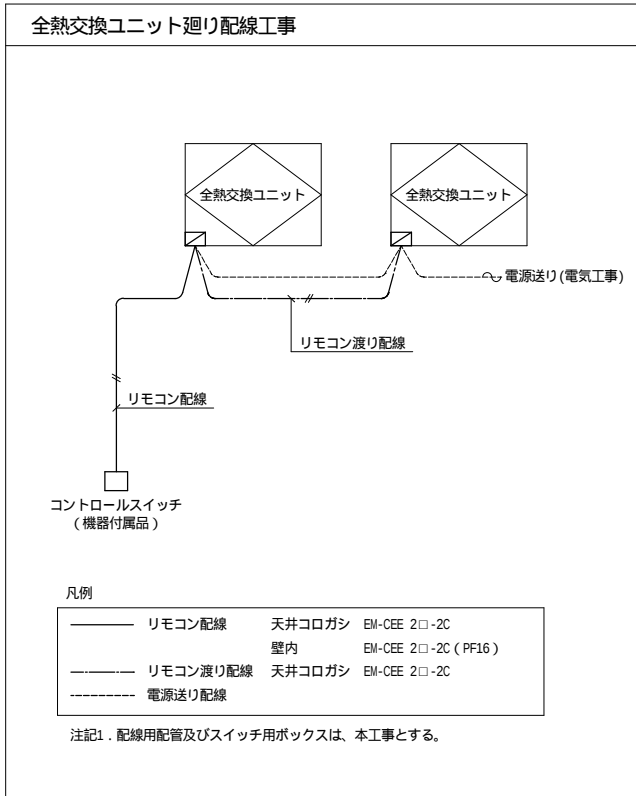
注記 1.電気容量は、参考値とする。
2.電源周波数は60Hzとする。

機器番号	機 器 名 称	性能・仕様	電気仕様		数量	設置場所及び系統	備 考
			電 圧	容量 (kW)			
FE 1	排気用送風機	型式 : 消音形ストレートシロッコファン	1φ100V	0.065	1	便所 (男)	24時間換気
		能力 : 150φ × 320m3/h × 80Pa					
		付属品 : 防振吊金具					
FE 2	排気用送風機	型式 : 消音形ストレートシロッコファン	1φ100V	0.065	1	便所 (女)	24時間換気
		能力 : 150φ × 370m3/h × 90Pa					
		付属品 : 防振吊金具					
FE 3	排気用送風機	型式 : 消音形ストレートシロッコファン、厨房排気用	1φ100V	0.179	1	調理室	FS-1と連動
		能力 : 200φ × 680m3/h × 110Pa					
		付属品 : 防振吊金具					
FE 4	排気用送風機	型式 : 消音形ストレートシロッコファン、厨房排気用	1φ100V	0.485	1	厨房	FS-2と連動
		能力 : 250φ × 1,170m3/h × 170Pa					
		付属品 : 防振吊金具					
FS 1	給気用送風機	型式 : 消音形ストレートシロッコファン	1φ100V	0.119	1	調理室	FE-1と連動
		能力 : 200φ × 680m3/h × 90Pa					
		付属品 : 防振吊金具					
FS 2	給気用送風機	型式 : 消音形ストレートシロッコファン	1φ100V	0.200	1	厨房	FE-2と連動
		能力 : 200φ × 1,000m3/h × 120Pa					
		付属品 : 防振吊金具					

注記 1.電気容量は、参考値とする。
2.電源周波数は60Hzとする。
3.送風機の電動機出力は、JIS C 4213に規定された試験方法による。

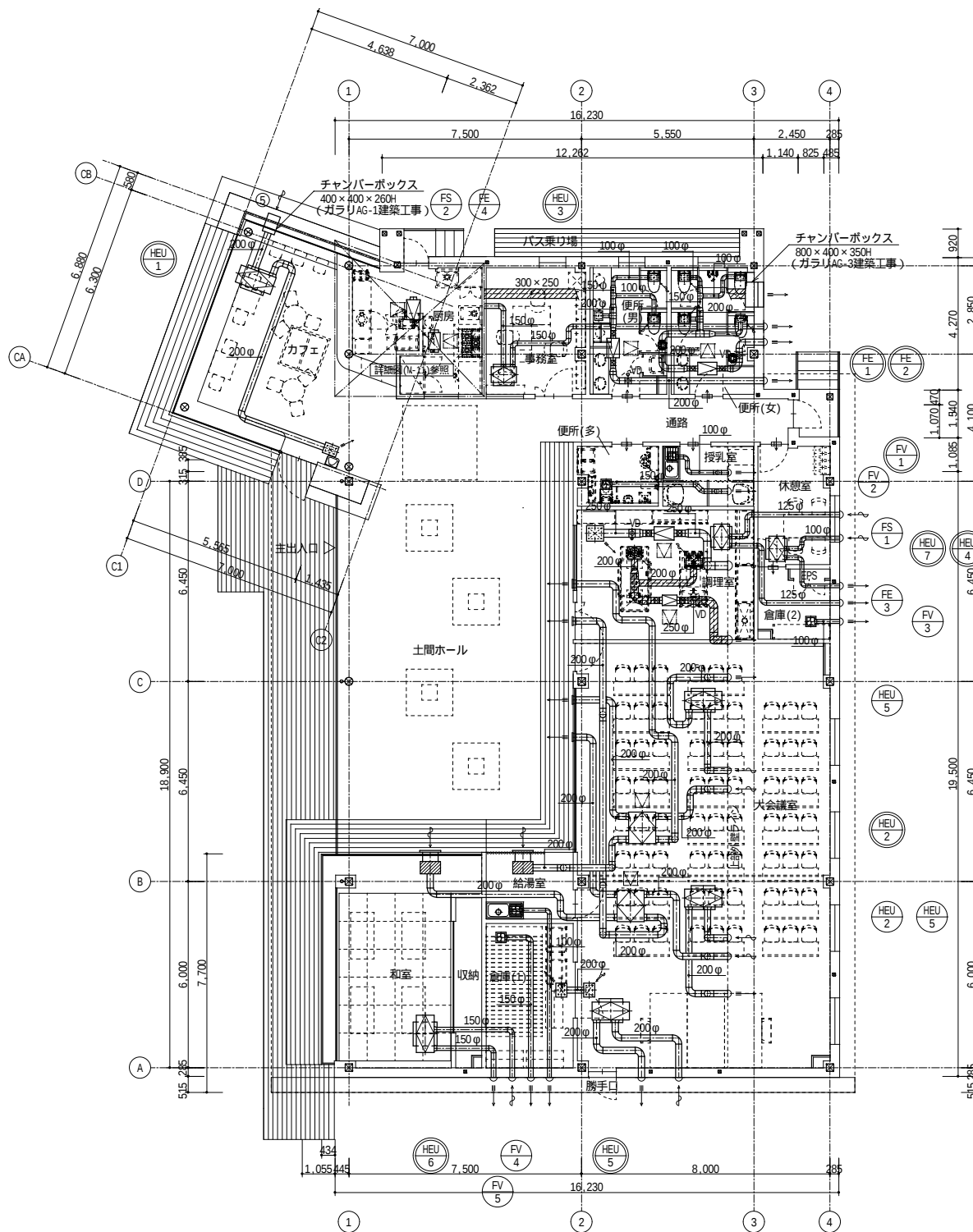
凡例		
記 号	名 称	仕様・規格
—SA—	給気ダクト	丸ダクト 一般系統：亜鉛鉄板製スパイラルダクト 矩形ダクト 厨房系統：亜鉛鉄板製ダクト
—RA—	還気ダクト	
—OA—	外気ダクト	
—EA—	排気ダクト	
	風量調節ダンパー	
	防火ダンパー	
	深形パイプフード	排気用、SUS製、ガラリ付、指定色仕上げ
	防火ダンパー付深形パイプフード	排気用、SUS製、ガラリ付、指定色仕上げ
	深形パイプフード	給気用、SUS製、防虫網付、指定色仕上げ
	防火ダンパー付深形パイプフード	給気用、SUS製、防虫網付、指定色仕上げ
	ドアガラリ	建築工事
	天井点検口	建築工事

注記1．全熱交換ユニット(HEU)の一次側（室外側）OA・EAダクトは保温を施すこと。



換気設備 系統図 NO SCALE

注記1．図中 の機器は、24時間換気対応機器を示す。



カフェ	HEU-1
吹出口	
VH 300×200	1
EA 290m3/h	
BOX 450×350×350H	

便所(男)	FE-1
吸込口	
GVS 150×100	3
EA 107m3/h	
BOX 300×300×300H	

便所(女)	FE-2
吸込口	
GVS 150×100	4
EA 93m3/h	
BOX 300×300×300H	

土間ホール	HEU-2
吸込口(壁面)	
GV 500×150	2
RA 380m3/h	
BOX 650×400×300H	

土間ホール	HEU-2
吹出口	
ノズル #8	2
SA 380m3/h	
BOX	

土間ホール	HEU-2
吹出口	
ノズル #8	2
EA 380m3/h	
BOX	

調理室	FS-1
吹出口	
VHS(F付) 400×350	1
OA 680m3/h	
BOX 550×500×400H	

調理室	FE-3
吸込口	
GVS 300×250	2
EA 340m3/h	
BOX 450×400×350H	
RW501断熱	

大会議室	バス
吸込口	
GV 300×200	1
バス 210m3/h	
BOX 450×350×350H	

倉庫(1)	バス
吹出口	
VH 300×200	1
バス 210m3/h	
BOX 450×350×350H	

火気使用による換気量の算定(調理室)

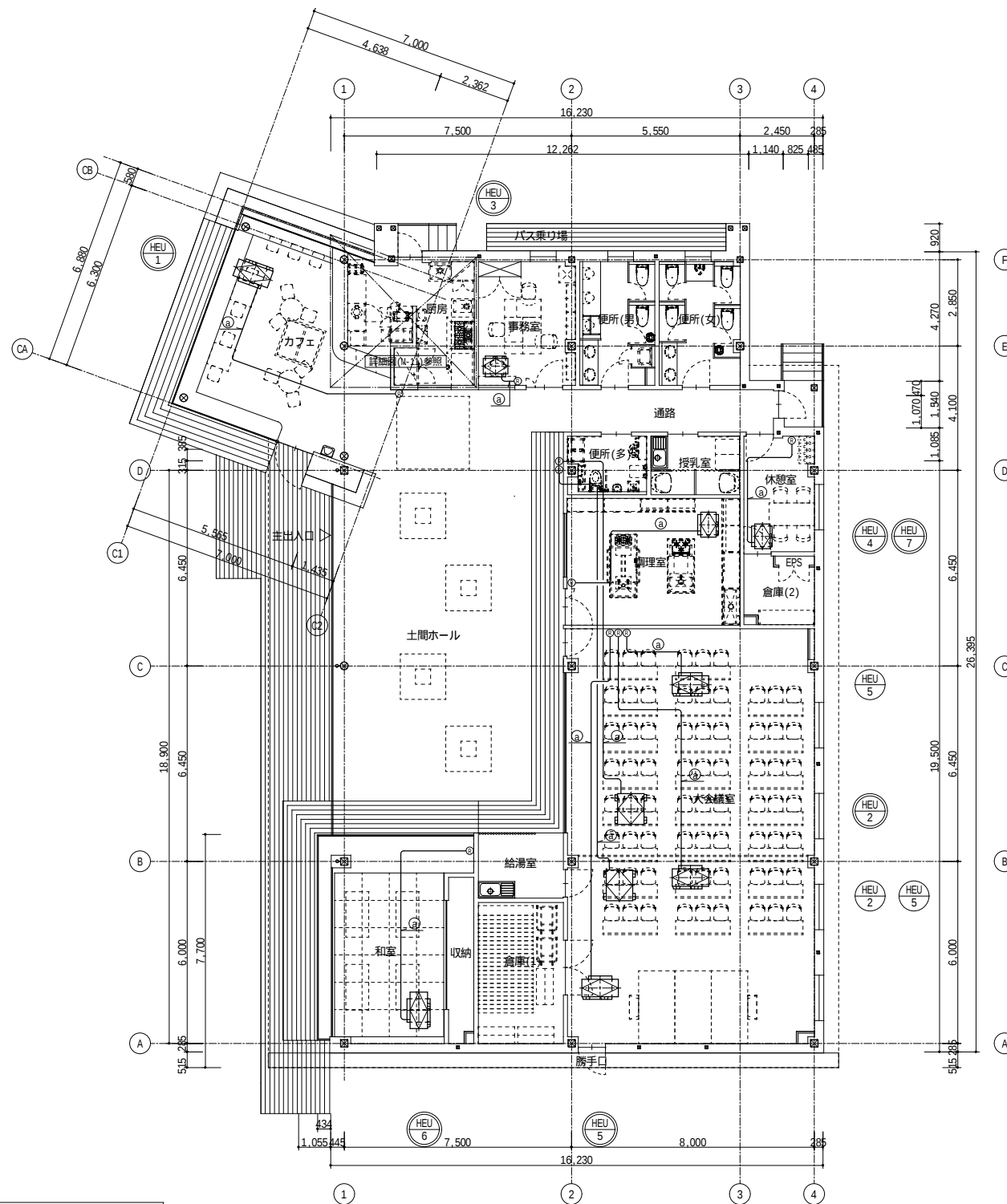
換気量の算定

$$V = 40k \cdot Q$$

$$\left\{ \begin{array}{l} k = 0.93\text{m}^3/(\text{KW} \cdot \text{h}) \text{ (理論廃ガス量 LPガス)} \\ Q = 5.40\text{KW} \text{ (2口コンロ)} + 8.58\text{KW} \text{ (3口ビルトインコンロ)} \end{array} \right\}$$

$$V = 40 \times 0.93 \times 13.98 = 530\text{m}^3/\text{h}$$

$$\text{設計換気量 (FE-3)} = 680\text{m}^3/\text{h} \text{ (} > 530\text{m}^3/\text{h} \text{)}$$



換気設備 平面図(配線) S=1/100

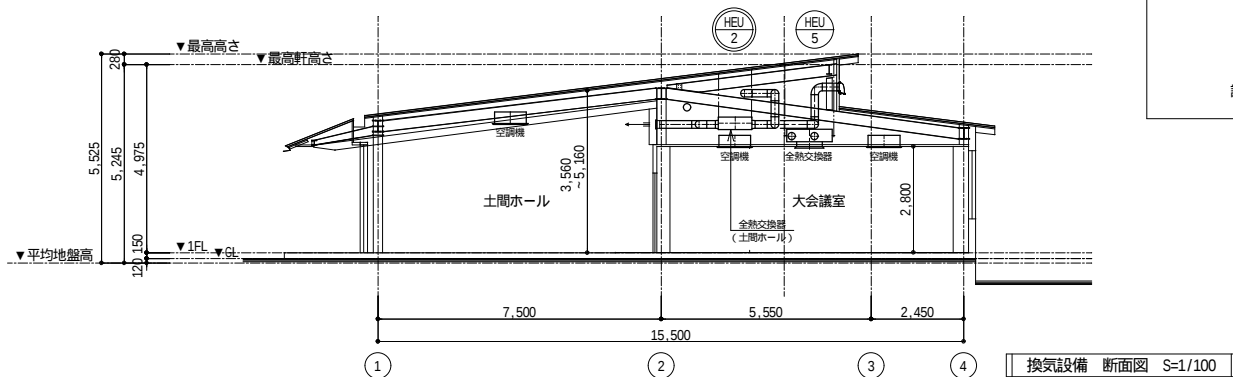
注記1. 図中 〇の機器は、24時間換気対応機器を示す。

2. 図中 — は、天井内コログシ配線を示す。

3. 図中 (R) は、全熱交換器用コントロールスイッチを示す。

配線リスト(参考)

記号	配線	備考
(a)	EM-CEE 2□-2C	HEUリモコン線



換気設備 断面図 S=1/100



Shun Architect Office
株式会社 俊設計

一級建築士事務所福岡県知事登録 第1-61409号
一級建築士大臣登録 第243931 吉田俊文

□ O/E/OED

□ 工事名称

榑市地域交流センター建設工事の内機械設備工事

□ 図面名称

換気設備 平面図

□ 縮尺

A3 : 1/200

A1 : 1/100

□ 日付

2017/07/31

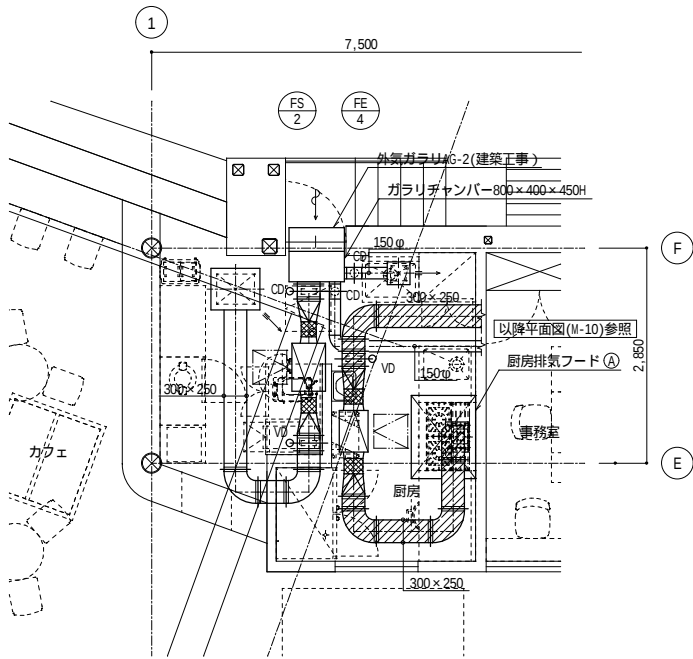
□ 図面番号

M-10

換気計算書（厨房）（火気を使用する室）

番号	厨房機器名称	台数	フードの面風速による換気量の算定				ガス消費量による換気量の算定				決定風量 排気 (m3/h)	決定風量 給気 (m3/h)	グリースフィルター			防火シャッター (温度ヒューズ120℃)	備 考
			フード寸法 (Wmm × Dmm × Hmm)	フード面積 A (m2)	面風速 V (m/s)	有効換気量 V = 3600 × v × A (m3/h)	排 気 装置別 定 数 k	理論廃ガス量 (m3 / (kW・h))	ガス消費量 Q (kW)	有効換気量 V (m3/h)			形式	フィルター参考寸法	数量		
④	ガステーブル	1	1,100 × 850 × 600H	0.935	0.3	1,010	30	0.93	41.9	1,170	1,170	1,000	低圧損形 片面1連式	500W×500H×1枚	1	300×200	箱型 (詳細図参照)

注記 1. フードの仕様は、ステンレス製（SUS304）板厚1.0mmとする。
2. 防火シャッターの材質は、ステンレス鋼板1.5mmとする。
3. 予備フィルターは、100%とする。

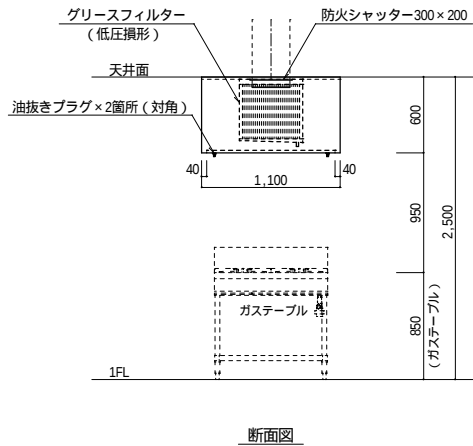
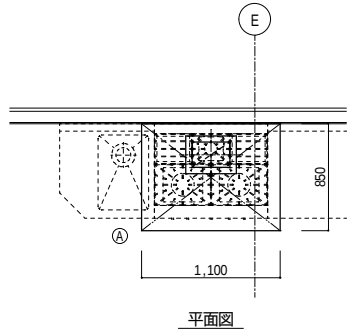


換気設備 カフェ厨房ダクト詳細図 S=1/50

注記1. 図中  のダクトは、ロックウール(50t)断熱を示す。
(FE-4系統 排気ダクト)

厨房	FS-2
吹出口	
VHS(F付)	500×400
QA	1,000m3/h
BOX	650×550×400H

厨房	バス
吹出口	
VHS(F付)	200×200
バス	80m3/h
BOX	350×350×300H



厨房排気ダクト詳細図 S=1/30



Shun Architect Office
株式会社 俊設計
一級建築士事務所福岡県知事登録 第1-61409号
一級建築士大臣登録 第243931 吉田俊文

□ O/E/O/D

□ 工事名称

樺市地域交流センター建設工事の内機械設備工事

□ 図面名称

換気設備 カフェ厨房ダクト詳細図

□ 縮尺

A3 : 1/100

A1 : 1/50

□ 日付

2017/07/31

□ 図面番号

M-11

衛生設備 機器表

機器番号	機 器 名 称	性能・仕様	電気仕様		数量	設置場所及び系統	備 考
			電 圧	容量 (kW)			
TW 1	受水槽	型式：ステンレス銅板製パネルタンク（溶接組立形）、SUS444	-	-	1	屋外	コンクリート基礎 建築工事
		容量：4m3（呼称）					
		寸法：2,000 × 1,000 × 2,000H					
		付属品：銅製架台（溶融亜鉛メッキ仕上げ）、ポールタップ用防波板、マンホール、内梯子、通気口、電極座、その他付属品一式					
PU 1	給水加圧ポンプユニット （井水用）	型式：推定末端圧一定型、単独交互運転、屋外設置形	3φ200V	1.1	1	屋外	コンクリート基礎 建築工事
		能力：40φ × 40φ × 200L/min × 20m					
		付属品：制御盤、仕切弁、逆止弁、圧力計、連成計、屋外カバー、					
		その他付属品一式					
PW 1	井戸ポンプ	型式：深井戸用水中ポンプ、ステンレス製	3φ200V	0.75	1	屋外	井戸蓋用ビット 本工事
		能力：25φ × 25L/min × 40m 井戸径：100φ					二次側配管配線 本工事
		付属品：制御盤（屋外型ポール付）、井戸蓋25A、連成計、仕切弁、逆止弁、					
		水中ケーブル(40m)、その他付属品一式					一括警報外部出力
CP 1	薬注ポンプユニット	型式：PE製	1φ100V	0.02	1	屋外	コンクリート基礎 建築工事
		容量：100L 薬注ポンプ吐出量：30mL/min					
		付属品：パルス発信式流量計、リリーフ弁、ポンプコントローラー、					
		制御ボックス、フロートスイッチ、液面計、その他付属品一式					
PD 1	汚水用水中ポンプ	型式：ボルトエクスタイプ、着脱装置付、自動交互運転	3φ200V	0.75	1	屋外（汚水中継槽）	二次側配管配線 本工事
		能力：50φ × 100L/min × 10m × 2台					
		付属品：制御盤（屋外壁掛型）、フロートスイッチ、水中ケーブル(10m)、					一括警報外部出力
		汚物用逆止弁、その他付属品一式					
WHG 1	ガス瞬間湯沸器	型式：屋外壁掛形、給湯用、高効率形	1φ100V	0.075	1	屋外（調理室系統）	
		能力：32号 定格加熱能力：55.8kW					
		ガス消費量：58.7kW（LPG）					
		付属品：配管カバー(600H)、メインリモコン、リモコンコード(20m)、その他付属品一式					
WHG 2	ガス瞬間湯沸器	型式：屋外壁掛形、給湯用、高効率形	1φ100V	0.054	1	屋外（厨房系統）	
		能力：24号 定格加熱能力：41.9kW					
		ガス消費量：44.1kW（LPG）					
		付属品：配管カバー(600H)、メインリモコン、リモコンコード(20m)、その他付属品一式					
WHE 1	貯湯式電気温水器	型式：洗い物用	1φ200V	1.5	2		
		貯湯量：12L 定格加熱能力：1.5kW			(1)	授乳室	
		付属品：ウィークリータイマー、減圧弁、逃し弁、膨張水排出装置、止水栓、			(1)	給湯室	
		固定金具、その他付属品一式					
GT 1	グリーストラップ	型式：FRP製、地中埋設形、パイプ式	-	-	1	屋外（調理室系統）	日本阻集器工業会認定品
		流入流量：28.9L/min 阻集グリース量：7.4kg					コンクリート根巻き 本工事
		配管口径：75A					
		付属品：銅板製蓋、受枠、バスケット、仕切板、その他付属品一式					
GT 2	グリーストラップ	型式：FRP製、地中埋設形、パイプ式	-	-	1	屋外（厨房系統）	日本阻集器工業会認定品
		流入流量：35.2L/min 阻集グリース量：5.9kg					コンクリート根巻き 本工事
		配管口径：75A					
		付属品：銅板製蓋、受枠、バスケット、仕切板、その他付属品一式					

注記 1.電気容量及びガス消費量は、参考値とする。
2.電源周波数は60Hzとする。
3.ガス湯沸器の能力、消費電力及び燃料消費量は、JIS S 2109に規定された定格条件による。
4.貯湯式電気温水器の能力及び消費電力は、JIS C 9219に規定された定格条件による。
5.ガス瞬間湯沸器及び貯湯式電気温水器は、「建築設備の構造耐力上安全な構造方法を定める件（平成12年建設省告示第1388号）」に適合させること。

樹表

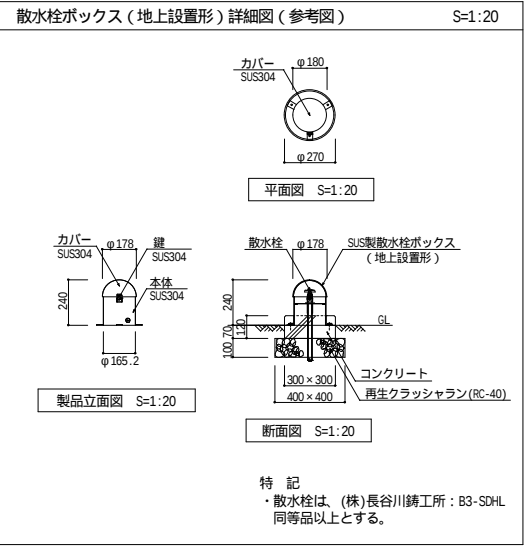
番号	樹 種 別	設計GLからの 樹深さ(mm)	地盤面の設計GL からの高さ(mm)	地盤面からの 樹深さ(mm)	蓋 種 別	備 考
①	小口径インバート樹 200-100×100 90°曲り	780	GL-230	550	铸铁蓋	
②	小口径インバート樹 200-100×100 90°合流	910	GL-320	590	铸铁蓋	
③	小口径インバート樹 200-100×100 90°曲り	1,040	GL-540	500	铸铁蓋	
④	小口径インバート樹 200-100×100 90°合流	1,065	GL-530	535	防護蓋T-8（内蓋共）	
⑤	小口径インバート樹 200-100×100 ドロップ	1,190	GL-520	670	防護蓋T-8（内蓋共）	
⑥	小口径インバート樹 200-100×100 ストレート	850	GL-440	410	铸铁蓋	
⑦	小口径インバート樹 200-100×100 90°合流	1,040	GL-450	590	铸铁蓋	
⑧	小口径インバート樹 200-100×100 90°合流	1,115	GL-450	665	铸铁蓋	
⑨	小口径インバート樹 200-100×100 90°合流	1,160	GL-450	710	铸铁蓋	
⑩	小口径インバート樹 200-100×100 90°曲り	1,280	GL-660	620	防護蓋T-8（内蓋共）	
⑪	小口径インバート樹 200-100×100 90°合流	1,350	GL-550	800	防護蓋T-8（内蓋共）	
⑫	小口径インバート樹 200-100×100 ストレート	670	GL±0	670	防護蓋T-8（内蓋共）	
Ⓐ	インバート樹 SC-3	570	GL+60	630	MHA-600	
Ⓐ	ため樹 RC-1	400	GL+50	450	MHA-350	

注記1. 樹深さは参考値とする。
2. 屋外排水管の勾配は、管径100mmは 2/100 以上、150mmは 1.5/100 以上とする。

衛生設備 器具表

記号	器具名称	型 番	付 属 品	数 量										合 計	備 考
				便所(男)	便所(女)	授乳室	調理室	給湯室	カフェ	厨房	屋外				
C-1	洋風大便器	CSS97BS	SH596BAR (ロータンク)、TCF5513AUR (温水洗浄便座)、YH701 (棚付二連紙巻器)	2	4									6	AC100V 316W
C-2	洋風大便器 (フラッシュタンク式)	CFS497BC	HE35J (リモコン便器洗浄ユニット)、TCF4721V81RW (蓋無し温水洗浄便座)、TCAB9 (取付部材)、TH484V3 (アングル形止水栓)、YH701 (棚付二連紙巻器)、EWC383CR (背もたれ)、T110015×2 (取付金具)		1									1	AC100V 1280W
U-1	壁掛低リップ小便器	UFS900R		3										3	AC100V
U-2	幼児用小便器 (グリップ付)	U310GY	T601PVTs (フラッシュバルブ)、T64CP (フランジ)、T9R (バックハンガー)		1									1	
L-1	はめ込み洗面器	L546U	TEN441A (自動水栓)、T7PW1 (排水金具)、TL516GR (ブラケット)	2	2									4	AC100V 洗面カウンター 建築工事
L-2	壁掛ハイバック洗面器	LSE1204P1	自動水栓		1									1	AC100V
L-3	壁掛手洗器	LSE90AAPR	自動水栓		1									1	AC100V
L-4	壁掛手洗器	L300M	TEN440A (自動水栓)、TL60NL1 (排水金具)、TL2200 (取付金具)、TS126AR (水石けん入れ)							1				1	AC100V 排水トラップなし
L-5	壁掛洗面器	LSE721BAPMW	自動水栓						1					1	AC100V
SK-1	掃除流し	SK22A	T23AEQ20C (横水栓)、T37SGEP (排水金具)、TN114 (止水栓)、T9R (バックハンガー)、TK22 (リムカバー)	1										1	AC100V
OT-1	オストメイト対応トイレバック	UAS76LDB2N	UTR138Y (側板)、電気温水器付		1									1	AC100V
F-1	レバー式泡沫自在水栓	T130ARQ13C	水用							2				2	
F-2	レバー式泡沫自在水栓	T130ARQ13H	湯用							2				2	
F-3	キー式横水栓	T200CSNR13	水栓柱共								4			4	
F-4	カップリング付散水栓	T28UNH13	キー付散水栓ボックス共								3			3	
F-5	泡沫立水栓	T136SUNR13C					2							2	
F-6	シングルレバー混合栓	NKX876JV					3							3	建築工事 (調理台付属)
F-7	シングルレバー混合栓					1		1						2	建築工事 (ミニキッチン付属)
AR-1	L型手すり	T112CL11	T110015×3 (固定金具)		1									1	建築工事
AR-2	はね上げ式手すり	T112HK7	T110025×1 (固定金具)		1									1	建築工事
AR-3	小便器用手すり	T112CU2	T110015×2 (固定金具)	1										1	建築工事
BC-1	ベビーチェア	YKA15R	YPH62017W2 (固定金具)	1	1	1								3	建築工事
BS-1	ベビーシート	YKA25R	YPH62018W2R (固定金具)			1								1	建築工事
FB-1	フィッティングボード	YKA41				1								1	建築工事
M-1	化粧鏡	-	300W×450H							1				1	建築工事
M-2	化粧鏡	-	450W×1000H	2	2									4	建築工事
M-3	化粧鏡	-	600W×900H			1								1	建築工事
M-4	化粧鏡	-	300W×800H						1					1	建築工事

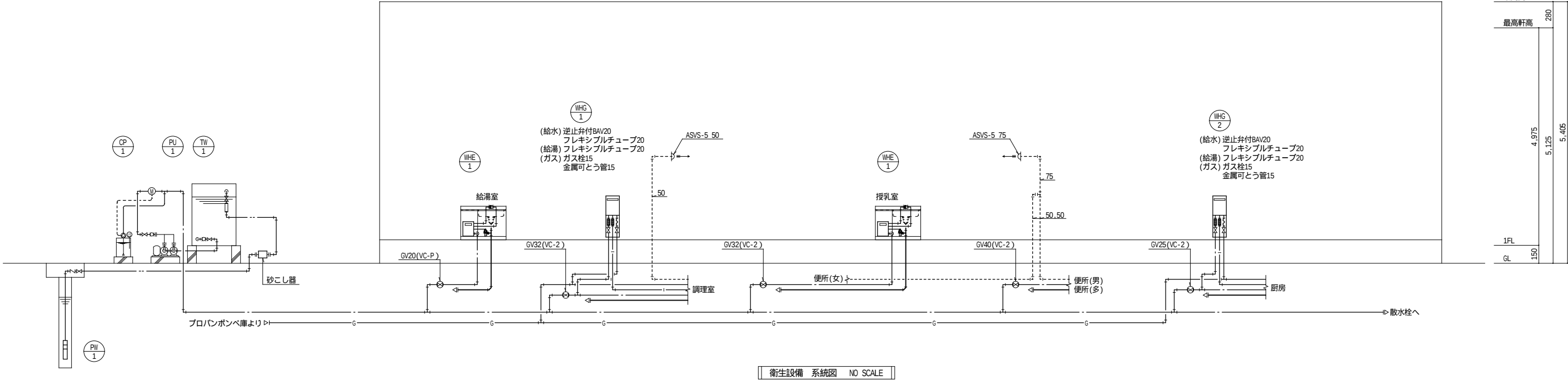
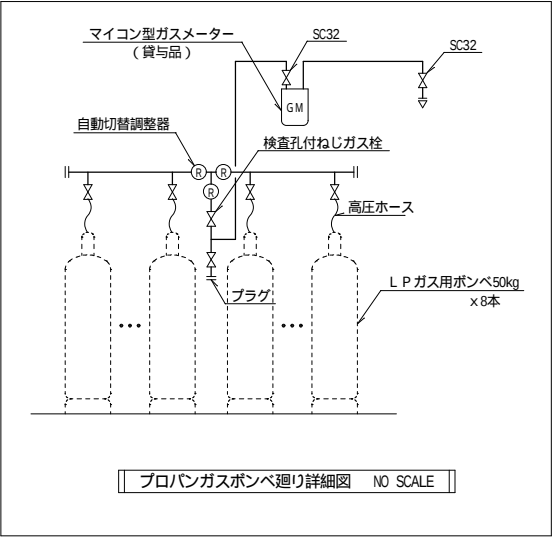
注記1. 型番は、参考型番 (TOTO) とする。
2. 衛生器具は、再生水 (井水) 仕様とする。

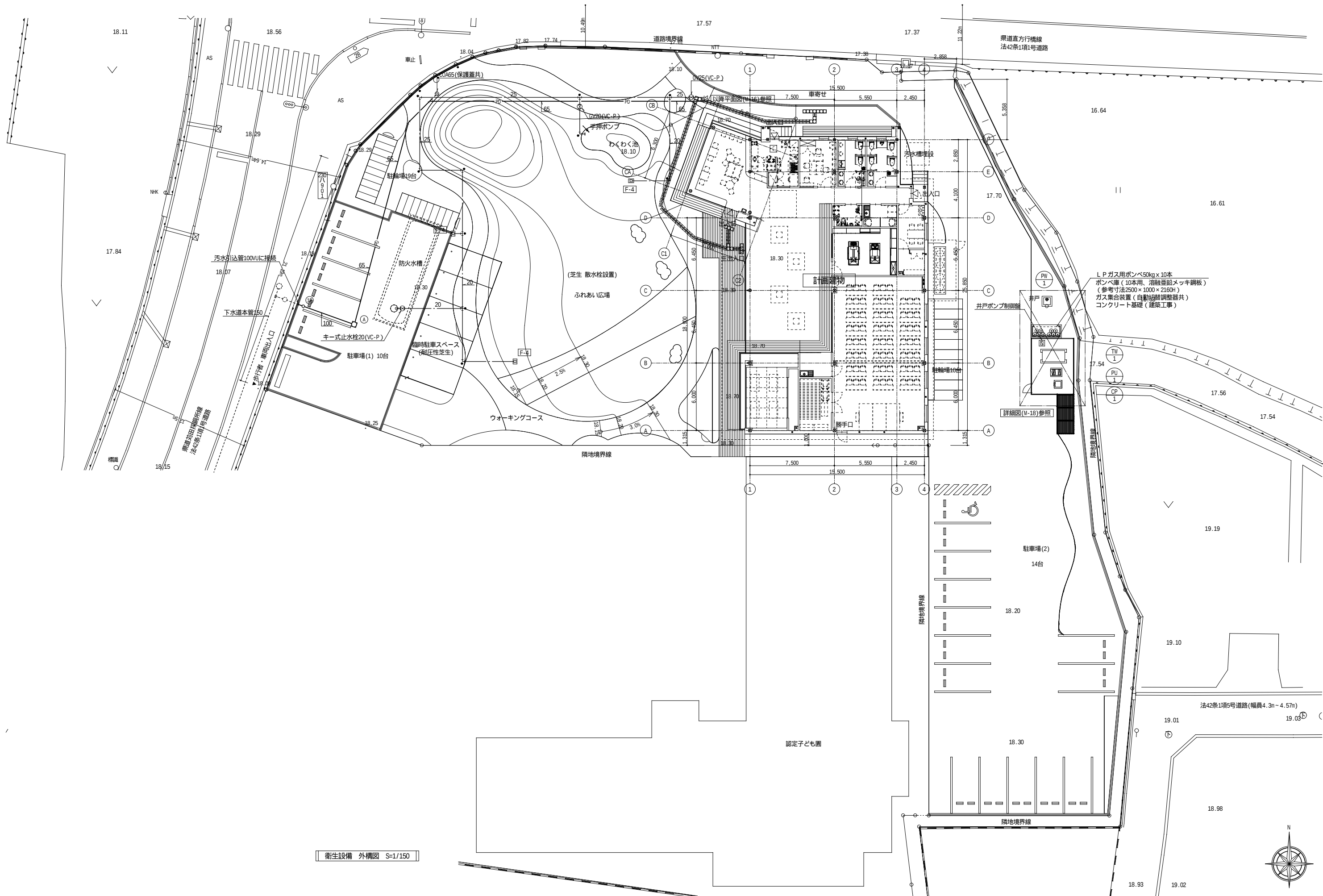


凡 例

記 号	名 称	仕 様	備 考
―― - ―――	給水管（井水）	<一般> 水道用硬質塩ビライニング鋼管（SGP-VB） JWWA K 116	
		<ピット内> 水道用硬質塩ビライニング鋼管（SGP-VD） JWWA K 116	
		<コンクリート内> 水道用硬質塩ビライニング鋼管（SGP-VD） JWWA K 116	
		<屋内地中> 水道用硬質塩ビライニング鋼管（SGP-VD） JWWA K 116	
		<屋外地中> 水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管（HIVP） JIS K 6742	
―― - - -	揚水管（井水）	<一般> 水道用硬質塩ビライニング鋼管（SGP-VB） JWWA K 116	
		<屋外地中> 水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管（HIVP） JIS K 6742	
		<井戸内> 水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管（HIVP） JIS K 6742	
―― ㇏―― ――――	汚水管 雑排水管	<一般> 排水用硬質ポリ塩化ビニル管（VP） JIS K 6741	
		<ピット内> 排水用硬質ポリ塩化ビニル管（VP） JIS K 6741	
		<屋内地中> 排水用硬質ポリ塩化ビニル管（VP） JIS K 6741	
		<屋外地中> 排水用硬質ポリ塩化ビニル管（VP） JIS K 6741	100A以下
		排水用硬質ポリ塩化ビニル管（VU） JIS K 6741	125A以上
―― PD――	排水管（ポンプアップ）	<屋外地中> 排水用硬質ポリ塩化ビニル管（VP） JIS K 6741	
-----	通気管	<一般> 排水用硬質ポリ塩化ビニル管（VP） JIS K 6741	
		<ピット内> 排水用硬質ポリ塩化ビニル管（VP） JIS K 6741	
		<屋内地中> 排水用硬質ポリ塩化ビニル管（VP） JIS K 6741	
		<屋外地中> 排水用硬質ポリ塩化ビニル管（VP） JIS K 6741	
		<屋外露出> 排水用硬質ポリ塩化ビニル管（VP） JIS K 6741	汚水槽臭突管 配管塗装
―― I――	給湯管	<一般> 一般配管用ステンレス鋼鋼管（SUS） JIS G 3448	
		<ピット内> 一般配管用ステンレス鋼鋼管（SUS） JIS G 3448	
		<地中> 給湯用内外面硬質塩化ビニル鋼管（WHTLP）	
―― G――	ガス管	<一般> 配管用炭素鋼鋼管（SGP(白)） JIS G 3452	
		<ピット内> ガス用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 JIS G 3452	
		<屋外地中> ガス用ポリエチレン管 JIS K 6774	

記 号	名 称	配管材料・規格
	青銅仕切弁	JIS 5K コア付：一般部
	青銅仕切弁	JIS 5K コア無：埋設部（50A以下）
	ボール弁	JIS 10K コア付：一般部
	単水栓	
	混合水栓	
	フラッシュ弁	
	水栓柱	
	散水栓	散水栓ボックス共
	1口ヒューズガス栓	LAボースエンド
	床上掃除口	COA
	通気金具	ASVS-5
	小口径インパート樹	
	インパート樹	
	ため樹	
	地中埋設標	鉄製
	地中埋設標	樹脂製
	10型粉末消火器	本体本工事 消火器スタンド（建築工事）
	10型粉末消火器	本体本工事 埋入型消火器ボックス（建築工事）
	10型粉末消火器	本体本工事 SUS製消火器ボックス（建築工事）





衛生設備 外構図 S=1/150



Shun Architect Office
株式会社 俊設計
一級建築士事務所福岡県知事登録 第1-61409号
一級建築士大臣登録 第243931 吉田俊文

□ O/E/D

□ 工事名称

榑市地域交流センター建設工事の内機械設備工事

□ 図面名称

衛生設備 外構図

□ 縮尺

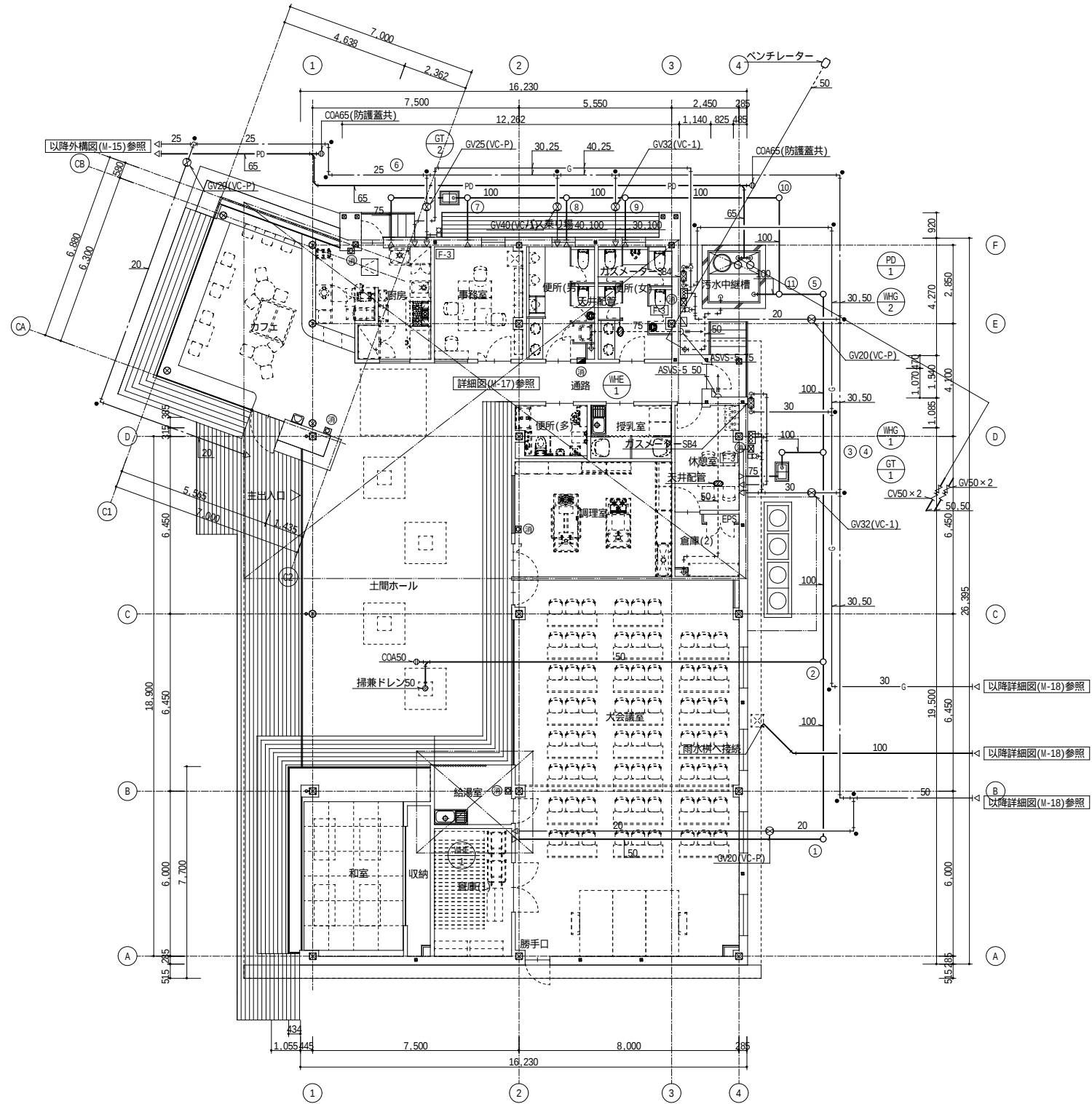
A3 : 1/300
A1 : 1/150

□ 日付

2017/07/31

□ 図面番号

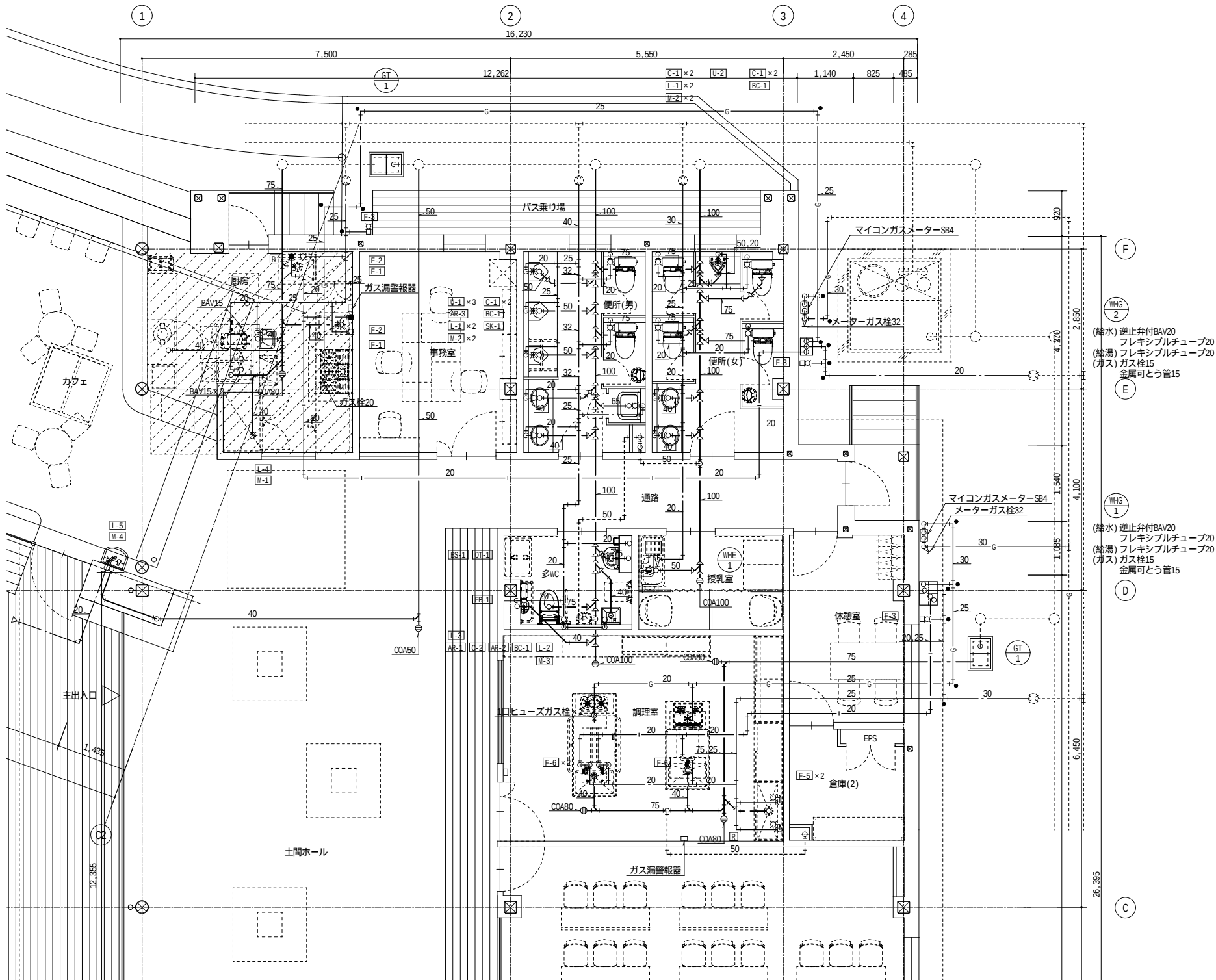
M-15



衛生設備 平面図 S=1/100

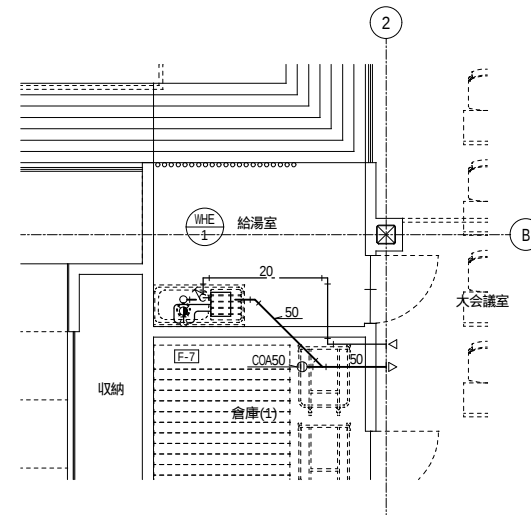


 Shun Architect Office 株式会社 俊設計	□ 工事名称 樺市地域交流センター建設工事の内機械設備工事	□ 縮尺 A3 : 1/200 A1 : 1/100	□ 図面番号 M-16
一級建築士事務所福岡県知事登録 第1-61409号 一級建築士大臣登録 第243931 吉田俊文	□ 図面名称 衛生設備 平面図	□ 日付 2017/07/31	

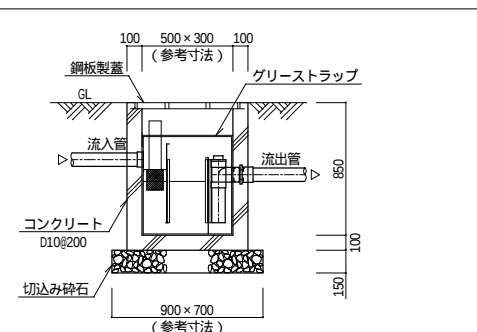


衛生設備 カフェ・WC・調理室平面詳細図 S=1/50

注記1. 図中 部は、床下ビットを示す。
2. 図中 は、ガス湯沸器リモコンスイッチを示す。



衛生設備 給湯室平面詳細図 S=1/50



グリーストラップ据付要領図 NO SCALE

注記1. グリーストラップ本体の寸法は、参考値とする。
2. バスケットの取手長さは、現場に合わせて延長を行うこと。

Shun Architect Office

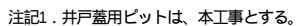
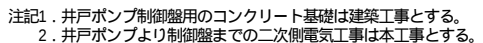
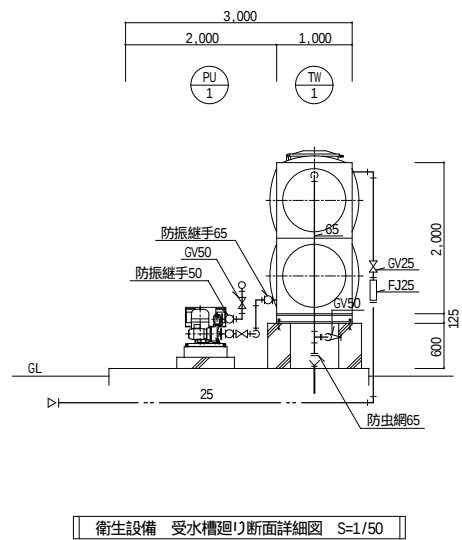
株式会社 俊設計

一級建築士事務所福岡県知事登録 第1-61409号

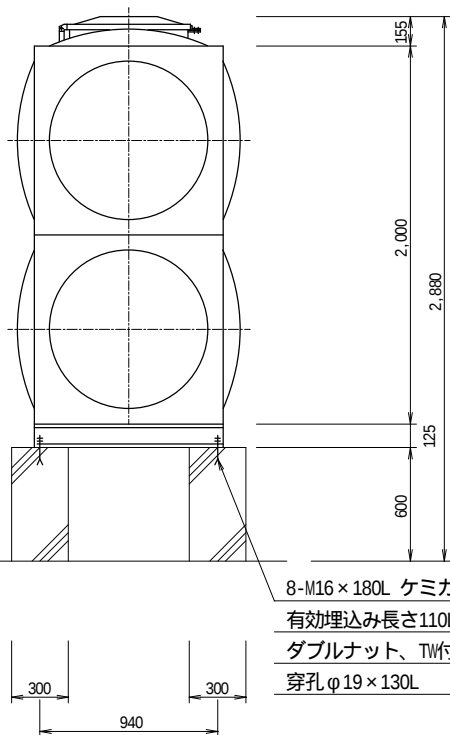
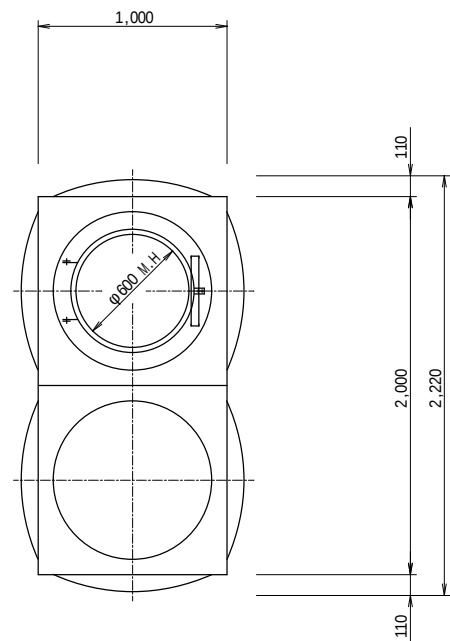
一級建築士大臣登録 第243931

吉田俊文

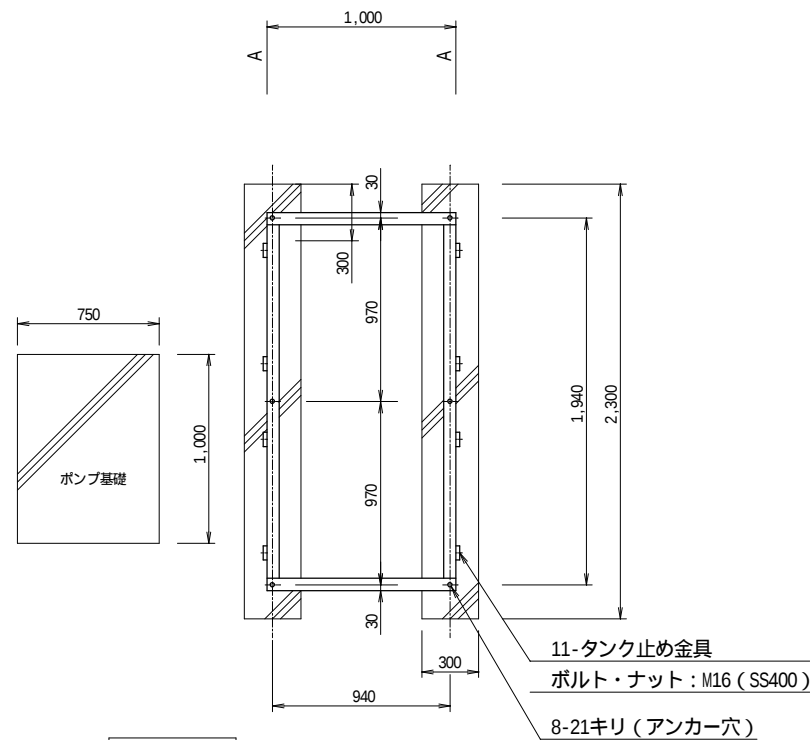
□ OHEED	□ 工事名称 榑市地域交流センター建設工事の内機械設備工事	□ 縮尺 A3 : 1/100 A1 : 1/50	□ 図面番号 M-17
□ 図面名称 衛生設備 詳細図(1)		□ 日付 2017/07/31	



ステンレスパネル溶接形



8-M16×180L ケミカルアンカーボルト (SUS304)
有効埋込み長さ110L
ダブルナット、TW付
穿孔φ19×130L



受台伏図

A材 : C-125×65×6

ステンレスパネル溶接形受水槽仕様		1基 S=1/20
寸 法	2000 × 1000 × 2000H	
本 体	天井板、側板上段、側板下段、底板	SUS444-1.5t
補 強	ポンプ室は、SUS444-1.5tとする。	
タラップ	内 : L-30×30×2 (水槽)	SUS304A
受 台	2000×1000×125H	SUS444
仕 上	C-125×65×6	SS400
質 量	SUS溶接部酸洗い仕上げ	
特 記	受台 : 溶融亜鉛メッキ	
	本体 : 266kg	受台 : 97kg
	耐震 : KH = 1.0	計 : 363kg





Shun Architect Office
株式会社 俊設計
一級建築士事務所福岡県知事登録 第1-61409号
一級建築士大臣登録 第243931 吉田俊文

□ CHECKED

□ 工事名称

椿市地域交流センター建設工事の内機械設備工事

□ 図面名称

衛生設備 受水槽詳細図 (参考図)

□ 縮尺

A3 : 1/40

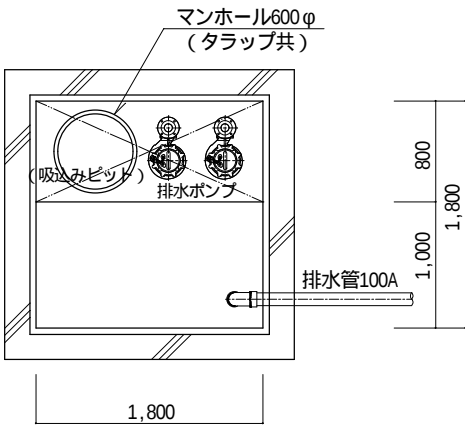
A1 : 1/20

□ 日付

2017/07/31

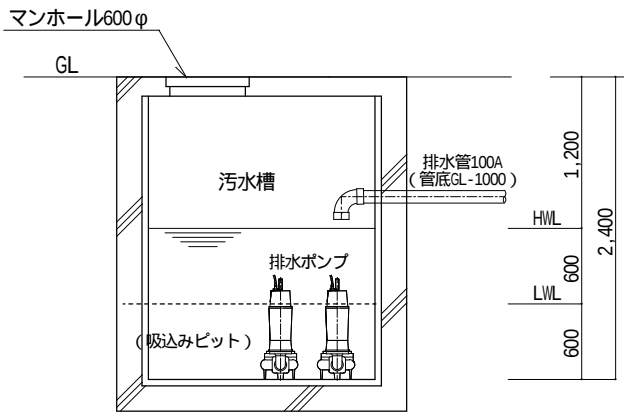
□ 図面番号

M-19

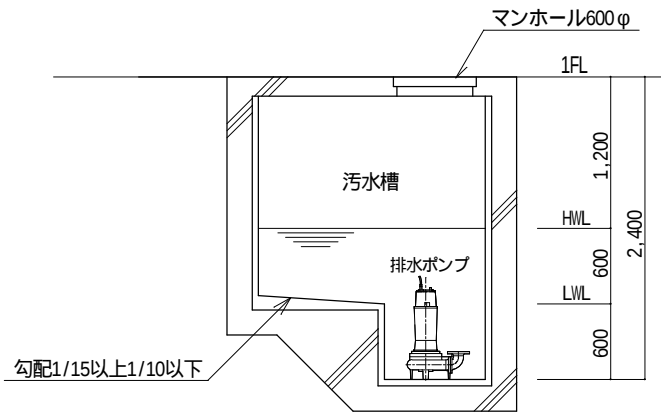


汚水中継槽平面図 S=1/30

注記1. 汚水中継槽躯体工事は、建築工事とする。



汚水中継槽断面図1 S=1/30



汚水中継槽断面図2 S=1/30



Shun Architect Office
株式会社 俊設計
一級建築士事務所福岡県知事登録 第1-61409号
一級建築士大臣登録 第243931 吉田俊文

□ CHECKED

□ 工事名称

橿市地域交流センター建設工事の内機械設備工事

□ 図面名称

衛生設備 汚水中継槽詳細図（参考図）

□ 縮尺

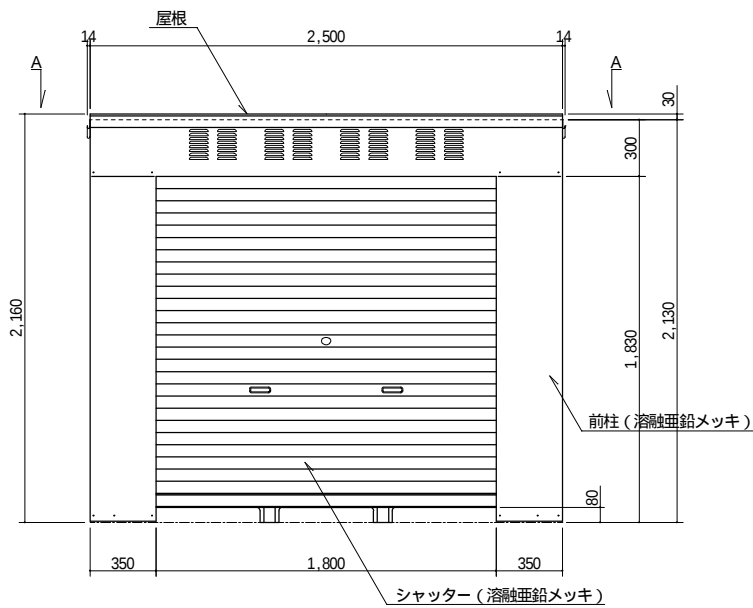
A3 : 1/60
A1 : 1/30

□ 日付

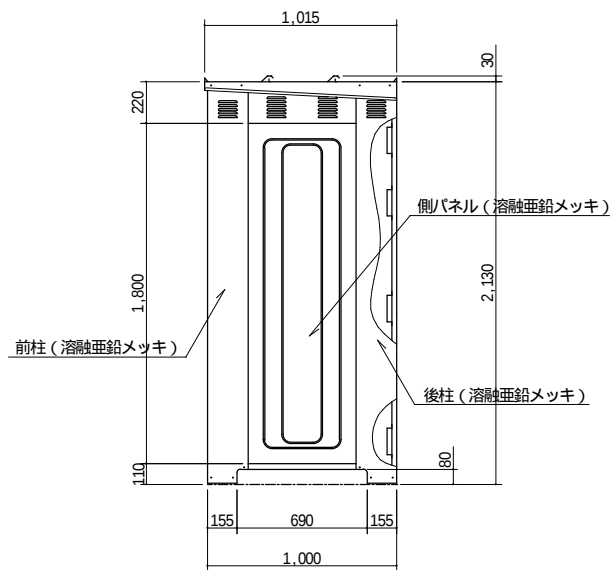
2017/07/31

□ 図面番号

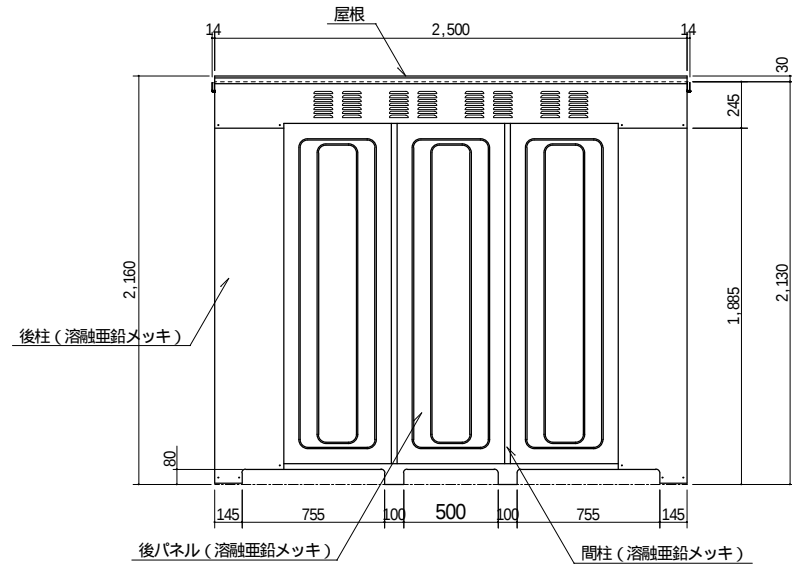
M-20



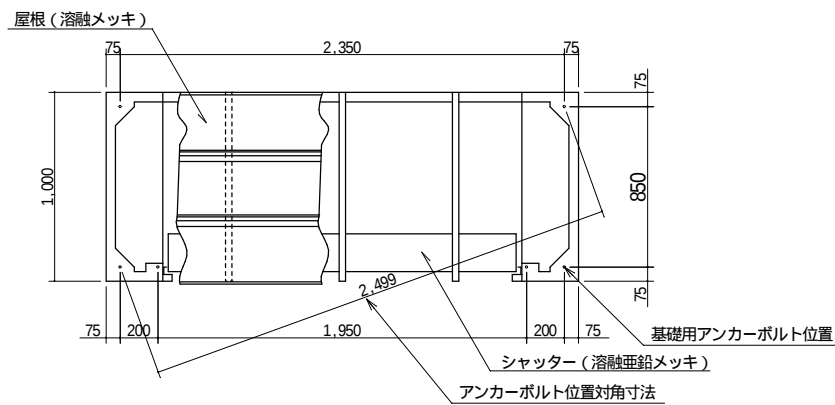
正面図 S=1/20



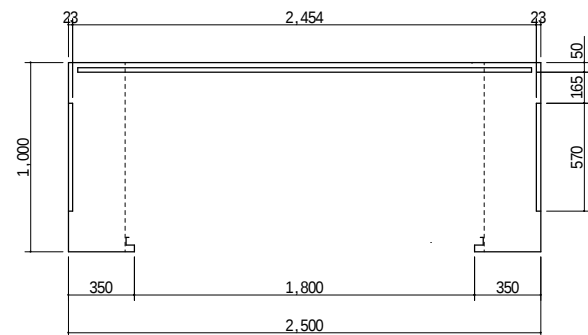
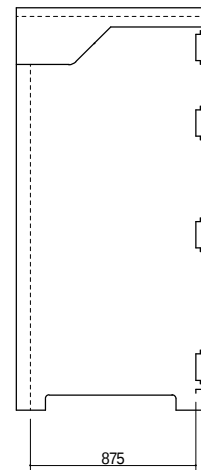
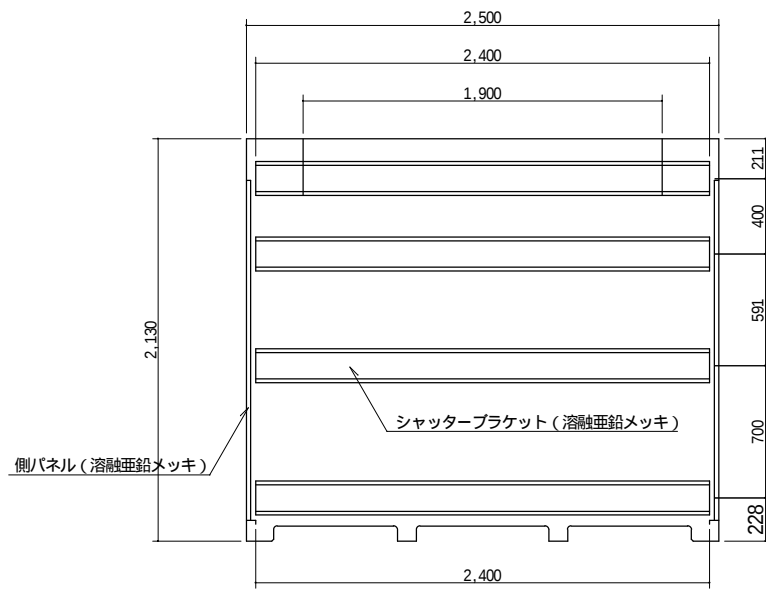
側面図 S=1/20



背面図 S=1/20



平面図 A-A S=1/20



内面図 S=1/20

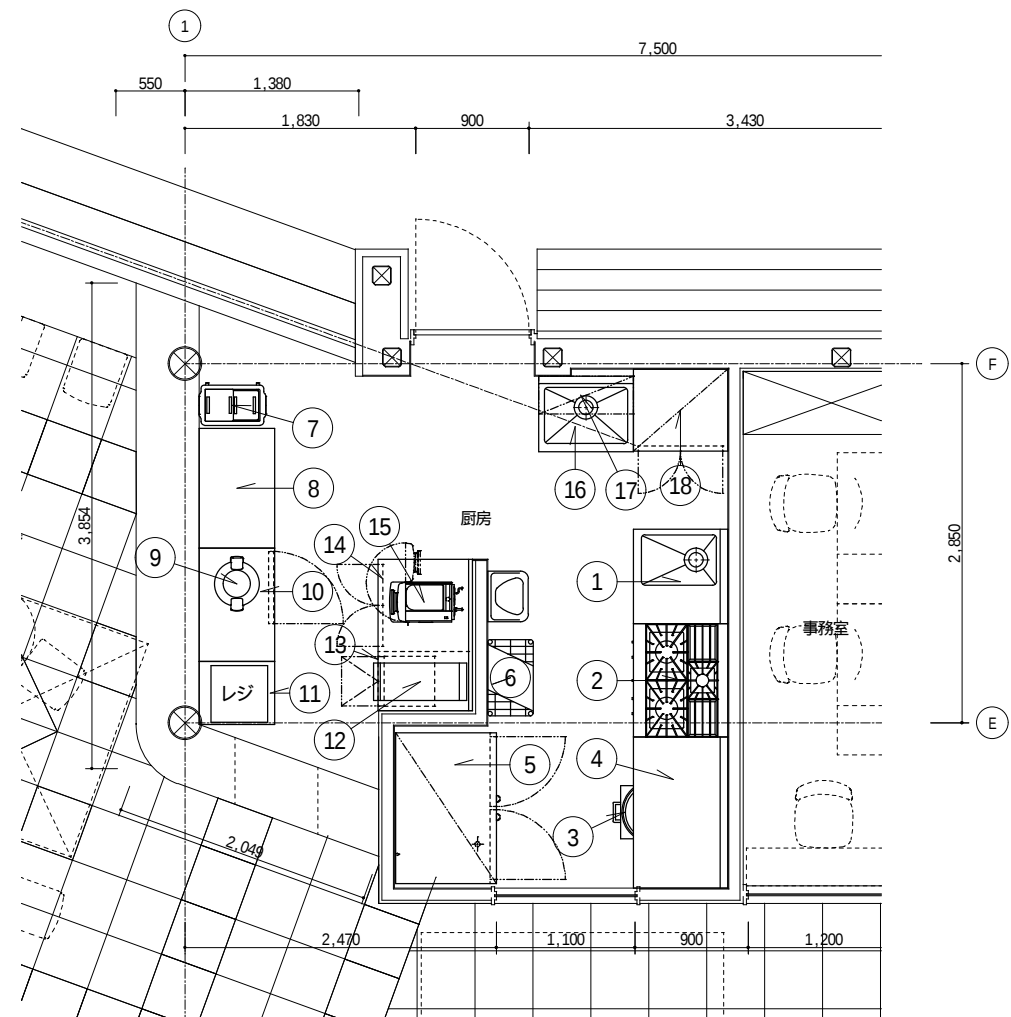
プロパンボンベ庫 (10本用) 参考図

注記：コンクリート基礎は、建築工事とする。

廚房設備	器具明細表
------	-------

[illegible]

注記1. 上記接続工事並びに消費量は、各器具に於ける1台を示す。
2. 上記に記載の型式は、参考型式とする。
3. 上記に記載の寸法及びガス・電気消費量は、参考値とする。



厨房設備 器具配置図 S=1/30

厨房器具は、別途工事とする。